2021年度

事業報告書

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

1	法人事業報告	•	٠	٠	٠	٠	٠	٠	р	1~8
2	法人本部・事務センター 事業報告								р	9~10
3	清風荘 事業報告								р	11~13
4	さわの風 事業報告								р	14~17
(5)	やまゆりの里 事業報告								р	18~23
6	じゅらく 事業報告								р	24~25
7	清湖園 事業報告								р	26~28
8	ほろん 事業報告								р	29~38

社会福祉法人 ゆたか会

2021年度 社会福祉法人ゆたか会 事業報告

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

2021年度 理事会・評議員会 議事審議事項

(1)理事会

(1) 埋事会				
	定数			
	(理事6人)	=¥+•	決 議	欠席者
開催年月日	(監事2人)	議事	(可否)	氏名
	出席者数		(1 🗆)	Z 4 - H
A # 10 FF		(htt: + ==)		
令和3年	理事 6人	(第1回)		
6月8日	監事 2人	1. 2020年度度事業報告について	ਜ਼ਾਂ	
		(業務執行理事による職務執行状況報告)	可	なし
		2. 2020年度決算報告について	可	
		3. 清風荘浴室改修工事に係る入札について	可	
		4. 給与規程の変更について	•	
			可	
		5. 役員等級規程及び人事考課規程の変更について	可	
		6. 定時評議員会の招集及び議案概要の承認について	可	
		協議事項 次期理事選任案について	可	
		次期監事選任案について	可	
			-1	
A =	and the state of	/ Mr o I T		
令和3年	理事 6人	(第2回)		
6月25日	監事 2人	1. 理事長及び業務執行理事並びに常務理事の選定について	可	(理事)
		2. 評議員選任・解任委員の選任について	可	岸本 景子
		3. 法人内重要人事について	可	
		4. 次期評議員候補者の選出について	,	
		4. 认为计磁只医佣任少医山仁 沙兰	可	
		(Ma)		
令和3年	理事 5人	(第3回)		
11月12日	監事 2人	1. 2021年度補正予算の承認について	可	(理事)
		2. 資金の借入に係る契約の締結について	可	大塚 泰雄
		3. 役員報酬及び費用弁償規程の変更について	甲	池田 敦子
		4. 慶弔・見舞金規程の変更について	可	100 40 1
			•	
		5. 給与規程の変更について	可	
		6. 就業規則の変更について	可	
		7. 障害者支援施設清湖園における小規模・分散化に係る中期計画	可	
		の承認について	•	
		8. わーくる夢の事業内容変更(生活介護事業の追加開設)について	ਜ਼	
			可	
		9. 介護保険施設朽木やまゆりの里の指定管理契約の更新の有無に	可	
		ついて		
		10. 評議員会の招集及び議案概要の承認について	可	
		(報告事項)		
		・理事長及び業務執行理事の職務執行状況について		
		・法人職員の服務違反について		
		・採用及び退職の状況、職員の年齢構成、賃金水準の状況について		
令和4年	理事 7人	(第4回)		
1月13日		1. 介護保険施設朽木やまゆりの里の指定管理契約の更新の有無に	口	
1/119 H	皿于 2八		1	<i>†</i> ≥1
		ついて		なし
		2. 法人内重要人事について	可	
		(報告事項)		
		•社会福祉法人指導監査の結果報告		

令和4年	理事	6人	(第5回)		
3月24日	監事	2人	1. 2021年度補正予算の承認について	可	(理事)
			2. 2022年度事業計画の承認について	可	池田 敦子
			3. 2022年度予算の承認について	可	
			4. 給与規程の変更について	可	
			5. 慶弔・見舞金規程の変更について	可	
			6. 経理規程の変更について	可	
			7. 運営規程の変更について	可	
			(障害者支援施設清湖園、ショートステイせいこえん、生活介護わ一くる夢、 就労継続支援B型わ一くる夢、就労移行支援わ一くる夢、 就労定着支援わ一くる夢、こころいちばんホームヘルプサービス、 指定居宅介護等事業)		
			8. 役員等賠償責任保険契約の締結について	可	
			(報告事項) ・やまゆりの里虐待に関する経過報告について		

(2)評議員会

(2)評議貝	云			
開催年月日	定数 (7人) 出席者数	議事	決 議 (可否)	欠席者 氏 名
令和3年 4月8日	評議員 7人	(第1回評議員会) 1. 定款の変更について	可	なし
		(報告事項) ・2021年度事業計画、予算について		
令和3年 6月25日	評議員 7人	(定時評議員会) 1. 2020年度決算報告について 2. 理事、監事の選出について	可 可	なし
		(報告事項) ・2020年度事業報告について		
令和3年 11月19日	評議員 8人	(第3回評議員会) 1. 役員報酬及び費用弁償規程の変更について (報告事項)	可	(評議員) 田村 きよ美
		・2020年度決算状況及び2021年度予算について ・採用及び退職者の状況、職員の年齢構成、賃金水準の状況について ・やまゆりの里の指定管理契約の更新の有無について ・法人職員の服務違反について		

2021年度 経営状況

(1)法人単位 資金収支・事業活動の状況

別紙 決算報告(要約報告版)参照

(2)事業運営の概況

·事業総数 33 事業

•職員総数 (3/31現在) 327 名 (採用者 52名 常勤32名、非常勤20名)

(前年比:102.2%) (退職者 35名 常勤19名、非常勤16名)

・利用者総数 (1日当りのサービス提供延人数(概算)) (年間延 推計)

高齢者 258 名(前年比:106.6%) 87,761 名(前年比:102.5%) 障害者 138 名(前年比:97.6%) 50,405 名(前年比:95.3%)

·事業活動収入計 1,511,923,632 円 (前年比:102.8%)

拠点別の事業種別、定員等は 別紙 組織図 参照

(3)借入金の状況 (単位:円)

	法人全体	清風荘	さわの風	清湖園	ほろん
現有借入当初金額	390,000,000	40,000,000	200,000,000	80,000,000	70,000,000
2021年度当初借入残高	214,381,000	0	138,736,000	19,950,000	55,695,000
2021年度元金償還額	17,883,000	2,001,000	9,048,000	3,990,000	2,844,000
2021年度借入金額	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0,010,000	0,000,000	2,011,000
	40 000 000 1	40 000 000			
2021年及旧八並領	40,000,000	40,000,000	0	0	0

(4) その他

・ 年次有給休暇の取得状況について

(単位:日)

	所属人数	前年度からの繰越日数	付与日数	使用計
常勤職員	181	2,749.25	3,232	2,049.75
契約職員·嘱託職員	23	274.00	389	366.50
パートタイム職員	94	728.75	1,087	778.00
合計	298	3,752.00	4,708	3,194.25
		67.8%		

ゆたか会 事業収入状況 2022年 3月31日現在

清 風 荘	2017年度事業収益 (平成29年度)	2018年度事業収益 (平成30年度)	2019年度事業収益 (令和元年度)	2020年度事業収益 (令和2年度)	2021年度事業収益 (令和3年度)
施設+ショート	380,570,132	402,507,169	417,922,454	428,585,733	428,034,943
デイサービス	34,626,298	26,040,358			
合 計	415,196,430	428,547,527	417,922,454	428,585,733	428,034,943
当期活動増減差額	$\triangle 16,051,014$	△7,788,391	$\triangle 21,159,549$	19,325,282	$\triangle 18,315,613$
さわの風	2017年度事業収益	2018年度事業収益	2019年度事業収益	2020年度事業収益	2021年度事業収益
施設+ショート	127,841,124	136,885,678	137,818,459	145,012,164	151,037,307
小規模多機能型居宅介護	34,500,715	37,782,871	34,155,839	30,606,741	45,660,524
合 計	162,341,839	174,668,549	171,974,298	175,618,905	196,697,831
当期活動増減差額	△24,867,912	△20,106,182	$\triangle 26,620,695$	$\triangle 26,307,657$	△6,950,924
やまゆりの里	2017年度事業収益	2018年度事業収益	2019年度事業収益	2020年度事業収益	2021年度事業収益
施設+ショート	242,659,731	247,270,262	238,778,421	242,604,025	254,966,376
デイサービス	29,946,422	27,348,290	24,747,747	21,317,137	24,940,737
ホームヘルプ	15,946,508				
居宅介護支援	5,837,490	5,607,730	6,115,960	6,025,210	7,046,652
合 計	294,390,151	280,226,282	269,642,128	269,946,372	286,953,765
当期活動増減差額	2,334,516	2,715,920	$\triangle 10,326,925$	1,760,178	3,431,769
ケアハウスじゅらく	2017年度事業収益	2018年度事業収益	2019年度事業収益	2020年度事業収益	2021年度事業収益
ケアハウス	30,424,792	31,820,563	34,635,772	34,946,570	33,074,964
当期活動増減差額	$\triangle 2,379,432$	△97,037	3,233,147	2,210,002	1,576,477
清湖園	2017年度事業収益	2018年度事業収益	2019年度事業収益	2020年度事業収益	2021年度事業収益
施設+ショート+日中一時	157,999,631	148,538,703	145,876,567	146,201,371	146,005,958
施設+ショート+日中一時 生活介護	157,999,631 242,998,231	148,538,703 251,611,313	145,876,567 252,840,227	146,201,371 245,934,386	146,005,958 246,866,109
施設+ショート+日中一時 生活介護 合 計	157,999,631 242,998,231 400,997,862	148,538,703 251,611,313 400,150,016	145,876,567 252,840,227 398,716,794	146,201,371 245,934,386 392,135,757	146,005,958 246,866,109 392,872,067
施設+ショート+日中一時 生活介護	157,999,631 242,998,231	148,538,703 251,611,313	145,876,567 252,840,227	146,201,371 245,934,386	146,005,958 246,866,109
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額	157,999,631 242,998,231 400,997,862	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843	146,005,958 246,866,109 392,872,067
施設+ショート+日中一時 生活介護 合 計	157,999,631 242,998,231 400,997,862	148,538,703 251,611,313 400,150,016	145,876,567 252,840,227 398,716,794	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益	146,005,958 246,866,109 392,872,067
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 就労継続支援B型	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 就労継続支援B型 就労移行支援・定着支援	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 就労継続支援B型 就労移行支援・定着支援 ホームヘルプ 居宅介護支援	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 競労継続支援B型 競労移行支援・定着支援 ホームヘルプ 居宅介護支援 その他事業	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780 31,567,573	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410 31,421,154	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510 35,976,868	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030 37,795,626	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005 37,422,995
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780 31,567,573 148,517,759	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410 31,421,154 148,056,102	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510 35,976,868 151,310,376	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030 37,795,626 147,481,509	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005 37,422,995 141,214,846
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 蘇労継続支援B型 就労移行支援・定着支援 ホームヘルプ 居宅介護支援 その他事業	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780 31,567,573	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410 31,421,154	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510 35,976,868	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030 37,795,626	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005 37,422,995
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780 31,567,573 148,517,759	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410 31,421,154 148,056,102	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510 35,976,868 151,310,376	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030 37,795,626 147,481,509	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005 37,422,995 141,214,846
施設+ショート+日中一時 生活介護 合計 当期活動増減差額 在宅福祉サービスほろん 就労継続支援B型 就労移行支援・定着支援 ホームヘルプ 居宅介護支援 その他事業 合計 当期活動増減差額	157,999,631 242,998,231 400,997,862 74,026,830 2017年度事業収益 38,079,857 26,685,036 45,427,513 6,757,780 31,567,573 148,517,759 5,573,105	148,538,703 251,611,313 400,150,016 65,326,164 2018年度事業収益 38,859,841 21,917,618 48,181,079 7,676,410 31,421,154 148,056,102 △5,478,681	145,876,567 252,840,227 398,716,794 43,733,005 2019年度事業収益 41,304,344 16,143,147 50,645,507 7,240,510 35,976,868 151,310,376 △10,631,856	146,201,371 245,934,386 392,135,757 13,456,843 2020年度事業収益 40,592,310 8,809,656 52,737,887 7,546,030 37,795,626 147,481,509 3,614,965	146,005,958 246,866,109 392,872,067 38,809,862 2021年度事業収益 37,078,258 8,415,122 50,684,466 7,614,005 37,422,995 141,214,846 △5,810,890

1,465,080,246 18,407,724

1,461,915,194

△3,127,170

1,496,863,458 27,188,442

待機者の状況

総事業収入計(本部拠点除く)

当期活動増減差額(本部拠点含む)

	清原	虱荘			さわ	の風			やまゆ	りの里				胡園	
市町名	男	女	計	市町名	男	女	計	市町名	男	女	計	市町名	男	女	計
大 津 市		5	5					大 津 市	1		1	大 津 市	8	4	12
草津市			0					草津市			0	草津市	4		4
守 山 市	1	1	2					守 山 市			0	守山市	3	1	4
栗東市			0					栗東市			0	栗東市	1		1
野洲 市			0					野 洲 市			0	野洲 市	2		2
甲賀市			0					甲賀市			0	甲賀市	1	2	3
湖南市			0					湖南市			0	湖南市	6	1	7
東近江市			0					東近江市			0	東近江市	4	1	5
近江八幡			0					近江八幡			0	近江八幡	3	1	4
日 野 町			0					日 野 町			0	日野町	2		2
竜 王 町			0					竜王町			0	竜王町			0
彦 根 市			0					彦根市			0	彦根市	3	3	6
愛 荘 町			0					愛 荘 町			0	愛 荘 町	1		1
豊 郷 町			0					豊 郷 町			0	豊 郷 町			0
甲良町			0					甲良町			0	甲良町	1		1
多賀町			0					多賀町			0	多賀町			0
米 原 市		1	1					米 原 市			0	米 原 市	3		3
長 浜 市	3	1	4					長 浜 市			0	長 浜 市	7	8	15
今津町	12	23	35	今津町	3	4	7	今津町	2	4	6	今津町	1		1
マキノ町	8	9	17	マキノ町	6	6	12	マキノ町	1	2	3	マキノ町	1	1	2
朽 木	1	1	2	朽 木			0	朽 木	2	2	4	朽 木			0
新旭町	10	9	19	新旭町		1	1	新旭町	3	3	6	新旭町		1	1
安曇川町	5	15	20	安曇川町	2	4	6	安曇川町	3	9	12	安曇川町	1	2	3
高 島 町	2	9	11	高島町			0	高島町		2	2	高島町		1	1
他 府 県	4	4	8	他府県			0	他府県			0	他府県	1	1	2
合 計	46	78	124	合 計	11	15	26	合 計	12	22	34	合 計	53	27	80

 1,469,521,527
 1,480,638,359

 45,096,111
 42,808,647

・2021年度決算数値において、

社会福祉充実残額(余裕財産)は発生しない。(下記のとおり)

①活用可能な財産

901,979,479 円

項目	金額
資産(a)	2,792,682,174
負債(b)	542,904,592
基本金(c)	335,269,573
国庫補助金等特別積立金(d)	1,012,528,530
合計(a-b-c-d)	901,979,479

②社会福祉法に基づく事業に活用している不動産額 =

149,681,825 円

項目	金額
財産目録における貸借対照表価額(a)	1,718,439,982
対応負債合計(b)	270,143,000
対応基本金(c)	286,086,627
国庫補助金等特別積立金(d)	1,012,528,530
合計(a-b-c-d)	149,681,825

③再取得に必要な財産

1,100,593,640 円

項目	金額
将来の建替費用(a)	434,090,920
大規模修繕に必要な費用(b)	171,605,729
設備・車輌等の更新に必要な費用(c)	494,896,991
合計(a+b+c)	1,100,593,640

④必要な運転資金

355,583,138 円

	項目		金額
年間事業活動支出	1,422,332,554円	3ヶ月分	355,583,138

⑤控除対象財産計(②+③+④)

1,605,858,603 円

⑥社会福祉充実残額(余裕財産)(①−⑤) △ 703.870.000 円

270,143,000 円

23,886,000 円

5,580,000 円 212,612,000 円

28,065,000 円

※内訳

②社会福祉法に基づく事業に活用している不動産額

(b) 対応負債合計 1年以内返済予定設備資金借入金 1年以内返済予定リース債務 設備資金借入金 リース債務 (c)対応基本金

286,086,627 円 第1号基本金 283,086,627 円 3,000,000 円 第2号基本金

報告事項

職務執行状況報告書 2021年度(下半期)

定款第17条第3項の規定に基づき、理事長及び業務執行理事の職務執行状況について、下記のとおり報告する。

1、理事長

適宜、事務局から報告を受け、理事長専決規程及びその他関連規程に基づき、次の職務を行った。

週且、	事物加小	o 報告を受け、理事長専決規程及いその他関連規程に基づさ、次の職務を行った。
2021年		
10月	10月8日	・合同役員会並びに要望等解決委員会(研修会)を開催
	10月22日	・服務規律委員会を招集し委員会の答申書を受ける
	10月22日	・朽木やまゆりの里における設備更新の要望書を高島市へ提出
	10月25日	・滋賀県民間社会福祉事業職員共済会理事会へ出席
	10月25日	・令和4年度高島市被保護者就労支援事業業務委託料の見積書を高島市へ提出
11月	11月2日	・介護支援専門員実務研修(実習)にかかる協定を滋賀県社会福祉協議会と締結
	11月4日	・滋賀県地域公共交通新型コロナウイルス感染症対応交通事業者支援補助金交付申請を滋賀県へ提出
	11月5日	・2022年度新規学卒内定者へ内定証書を授与
	11月10日	・朽木やまゆりの里における設備更新の追加要望書を高島市へ提出
	11月11日	・介護保険施設朽木やまゆりの里の指定管理契約の更新について高島市長と面談
	11月12日	・第3回理事会を招集(補正予算、資金の借入、規程の変更、障害福祉事業の内容変更、指定管理契約の更新の有無)
	11月19日	・第3回評議員会を招集(役員報酬及び費用弁償規程の変更)
	11月24日	・令和3年度介護職員初任者研修修了証書を受講生10名に発行
12月	12月6日	・令和3年度介護員養成研修事業(介護職員初任者研修)実績報告書を滋賀県へ提出
	12月7日	・滋賀県国際介護人材センター就職フェアに参加
	12月9日	・清風荘浴室改修工事に係る設備資金借入金契約を京都銀行と締結
	12月17日	・高島市による社会福祉法人等指導監査を受検
	12月20日	・清風荘浴室改修工事に係る設備資金借入金契約を滋賀銀行と締結
2022年	12月24日	・やまゆりの里職員に指定管理契約の更新についての法人の意向を説明
1月	1月12日	・令和3年度永年勤続表彰式を挙行
	1月13日	・第4回理事会を招集(やまゆりの里の指定管理契約の更新の有無、重要人事)
	1月18日	・令和3年度介護員養成研修事業(介護職員初任者研修)実施計画書を滋賀県へ提出
	1月19日	・滋賀県民間社会福祉事業職員共済会理事会並びに研修会へ参加
2月	2月9日	・介護保険施設朽木やまゆりの里について高島市健康福祉部と協議
	2月9日	・多機能型事業わ一くる夢における医療業務等の委託契約をけいこピュアクリニックと締結
	2月18日	・滋賀県民間社会福祉事業職員共済会運営委員会へ出席
	2月18日	・令和4年度障害者社会参加促進事業・手話奉仕員・音訳奉仕員養成事業業務計画書、予算書を高島市へ提出
	2月28日	・令和4年4月~生活介護わ一くる夢の指定申請の申請書を滋賀県へ提出
3月	3月18日	・滋賀県民間社会福祉事業職員共済会理事会へ出席
	3月24日	・第5回理事会を招集(補正予算、2022年度事業計画、予算、規程の変更、役員賠償責任保険の締結)
	3月29日	・令和4年度指定介護予防支援および介護予防ケアマネジメント業務委託契約を近江愛隣園と締結
	3月29日	・役員等賠償責任保険をあいおいおいニッセイ同和損害保険に申込み
	3月30日	・職員代表との36協定の届出を労働基準監督署に提出
	3月31日	・令和3年度障害者社会参加促進事業・手話奉仕員・音訳奉仕員養成事業業務 業務完了届書を高島市へ提出

2、常務理事

適宜、事務局から報告を受け、職務分掌規程及びその他関連規程に基づき、理事長を補佐するとともに次の職務を行った。

尚、この期間決裁及び委任規程に基づく専決行為は行っていない。

	111 = 177/11/00 State						
ì	通年	・運営委員会等の重要会議に出席					
		・法人及び各事業所の採用面接、事業所内調整会議等に出席					
		・令和4年1月より 特別養護老人ホーム清風荘 施設長に就任					
2021年	10月8日	・合同役員会並びに要望等解決委員会(研修会)に出席					
	10月15日	・清風荘、清湖園合同のBCP訓練に参加					
	10月22日	・服務規律委員会に委員(法令順守責任者)として出席					
	11月5日	・2022年度新規学卒者の内定式に出席					
	11月11日	・介護保険施設朽木やまゆりの里の指定管理契約の更新について高島市長と面談					
	11月12日	・第3回理事会に出席					
	11月19日	・第3回評議員会に出席					
	12月8日	・第8期高島市介護保険事業計画等作成委員会に出席					
	12月16日	・法人リスクマネジメント委員会に出席					
	12月17日	・高島市による社会福祉法人等指導監査に出席					
2022年	1月11日	・技能実習責任者講習を受講					
	1月12日	・令和3年度永年勤続表彰式に出席					
	1月13日	・第4回理事会に出席 清風荘・じゅらくの施設長に選定される					
	3月24日	・第5回理事会に出席					

3、吉田理事

適宜、事務局から報告を受け、職務分掌規程及びその他関連規程に基づき、理事長を補佐するとともに次の職務を行った。

尚、この期間決裁及び委任規程に基づく専決行為は行っていない。

ì	直 年	・運営委員会等の重要会議に出席			
		・法人及び各事業所の採用面接、事業所内調整会議等に出席			
		・法人内障がい福祉地域拠点会議に出席(月2回)			
2021年	10月8日	・合同役員会並びに要望等解決委員会(研修会)に出席			
	10月14日	・滋賀県社会福祉法人経営者協議会役員会に出席			
	10月15日	・清風荘、清湖園合同のBCP訓練に参加			
	10月22日	・服務規律委員会に委員として出席			
	11月5日	・2022年度新規学卒者の内定式に出席			
	11月7日	・今津教会 召天者記念礼拝に参加			
	11月12日	・第3回理事会に出席			
	11月19日	・第3回評議員会に出席			
	12月16日	・法人リスクマネジメント委員会を開催			
2022年	1月12日	・令和3年度永年勤続表彰式に出席			
	1月13日	・第4回理事会に出席			
	1月20日	・滋賀県社会福祉法人経営者協議会役員会にzoom参加			
	3月24日	・第5回理事会に出席			

2022年 3月31日 (報告者)

社会福祉法人 ゆたか会

理事長杉橋研一常務理事山川恵子理事吉田和浩

寄附金品 受領 一覧表

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

金 銭

金 銭			
利用者、家族	清風荘	匿名(利用者ご遺族)	10, 000, 000円
	清湖園	長谷川 徹也	7, 566, 327円
	"	木下 治男	300, 000円
	さわの風	池田 正和	30, 000円
	やまゆりの里	匿名 (利用者家族)	50,000円
	ıı .	中尾 慶一郎 商品券	16,000円
		河合 廣茂 商品券	5, 000円
その他		高島組仏教婦人会	20, 000円
		トーヨーキッチンサービス	500, 000円
		寺田 義輝 商品券	20, 500円
	左 明 /		10 505 005 H
	——————————————————————————————————————	合計 法人全体金銭寄附受領額	18, 507, 827 円
		(2020年度受領額合計	865,000円)
		(2019年度受領額合計	11,615,000円)
		(2018年度受領額合計	2,465,000円)
		(2017年度受領額合計	3,437,000円)
物 品			
利用者、家族	清風荘	吉弘 安蔵	みかん 10kg
,, , , , , , ,	"	匿名	米 53kg
	"	栗本 正子	米 30kg
		古川 久子	* 30kg
	さわの風	桂田 義直	 玄米 35kg
	やまゆりの里	多胡 博雄	車椅子 2台
/m I		川白、水田	W 901
個 人		川島 光男	米 30kg
		鳥居 庄市	米 30kg、もち米 30kg
		寺田 藤一	米 30kg
その他		今津東小学校	もち米 10kg
		通安寺仏教婦人会	卵 3箱 363個
		株式会社 桑原組	チルトリクライニング車椅子
		1.3-135	trir =1

筍 7kg

セキゼン

施設名 法人本部・法人事務センター

	ツにルエ手未		
	取組事項	実施	状 況
		【運営委員会・GM会議】(主な協議事項) 4月 期末賞与、感染症対策に係る備蓄について 5月 役員改選、事業報告について	10月 補正予算、冬期賞与、人事異動、中期計画の 進捗状況、服務規律委員会規程・ソーシャル メディア管理規程の改定について
	1.法人運営関係	6月 実務者研修の実施、法人事務センター機能 (人事管理)の強化について	11月 法人相談窓口、福祉避難所協定、人事考課、 人事異動について
	運営委員会等	7月 各拠点中期計画の具現化、学校機能プロジェクト(実務者研修)、腰痛予防体操について 8月 役員報酬及び費用弁償規程の変更について	12 月 協力医療機関以外の受診、重要人事について て 1月 介護職員処遇改善臨時特例交付金について
		9月 やまゆりの里指定管理契約の受諾、法人障害 地域拠点会議の定期開催について ・R3.7.12、臨時法人要望等解決委員会を開催。	2月 人事考課、給与規程の変更について 3月 事業計画、予算、災害時の参集体制について ・R3.10.8、拡大合同役員会、要望等解決委員会(研
法	2.要望等解決委員会	第三者委員 2 名、評議員代表 1 名、担当理事 2 名、理事代表 1 名、常務理事、各拠点長、やま	修会)を実施。理事、監事、評議員、評議員選任・ 解任委員、第三者委員、法人職員の計 39 名参加。
人	(委員長:鎌田智恵子)	ゆりの里拠点担当 1 名の計 14 名参加。 やまゆりの里虐待認定事案の報告と意見交換。 ・委員会5回開催。5/7、7/30、9/24、12/16	法人 4 回の虐待事案について説明。小山顧問弁 護士から虐待事案や要望受付の法的解釈を学ぶ。 ・各拠点の委員会開催回数
本	3.リスクマネジ メント委員会 (委員長:吉田和浩)	3/25 (出席者 常務理事、拠点担当者) (内容) 各拠点内での重大な事故等の共有、意見交換など※今年度は特に情報共有を実施	清風荘 12 回、清湖園 12 回、やまゆりの里 12 回、 さわの風 1 2 回 (ヒヤリハット随時) ・主な事故等は運営委員会等で報告と共有を行う
部	4 TT MT TO O	・職員の資質向上や離職防止を目的とし研修内容 や対象職員等協議し実施。また、2018年度から開催していた介護職員初任者研修を終了し、新	③ 介護職員初任者研修(6月~11月全23 回)外部受講者3名・内部受講者7名 ④ リーダー研修(7月~3月全9回)8名受講
	4.研修委員会 (委員長:吉田みゆき)	たに介護福祉士実務者研修ゆたか会力レッジの開校に向け準備を進めた。 ① 新任職員研修(3日間)8名受講	⑤ 現任研修(9月)12名受講 ⑥ 実務者研修教員講習会(12月~3月全8 回)5名受講
	5.衛生委員会 (委員長:水野賢祐)	② 介護職員実務者研修4名受講 ・産業医、委員長、各施設の衛生管理者、各施設の職場代表 合計12名の委員で構成。毎月開催。	⑦ 医療的ケア教員講習会(3月)5名受講 10月 外国人介護人材の育成、腰痛予防について 11月 法人相談窓口の強化について
		4月 年度計画について 5月 採用および早期離職、定着率の向上について 6月 研修「食中毒予防・新型コロナウイルス感染	12月 研修「新型コロナウイルス感染症について」 高島保健所 ZOOM 開催 1月 ハラスメントの受付窓口について
		注対策について」高島保健所 7月 腰痛予防、熱中症対策、実務者研修について 8月 職域 PCR 検査の実施について	2月 ノロウイルスの集団感染について 3月 ストレスチェックの集団分析結果
		9月 人材不足・人材育成について	
	1.総務係	・規程(役割等級規程、人事考課規程、給与規程、 慶弔見舞金規程、資格取得助成規程、就業規則、 服務規律委員会規程、役員等報酬及び費用弁償規程、ソーシャルメディア等利用管理規程、運営規程(清湖園、こころいちばんホームヘルプサービス、わーくる夢他)の改定	・BCP、避難訓練、消火訓練(消火器・消火栓)、 防災講習、救命講習(全拠点延実施16回、延参加160人) ・各種設備法定点検、日常的修繕作業、除雪作業等 ・労働衛生関係:ストレスチェック、雇入れ及び定期 健康診断の実施、インフルエンザ予防接種の実施 ・修繕計画に基づく修繕費率 90%
法		・ T資産の管理(勤怠用サーバ・清湖園支援記録 用サーバの定期更新及びR4年度更新計画)	年間目標 62,700 千円 実績 56,530 千円
人		・採用退職:(採用:常勤32名・非常勤20名、退職:常勤19名・非常勤16名) ・Facebook、Instagramの活用とYoutubeの動	・高島市内の福祉事業を運営する法人と合同開催 の学生向けONLINEインターンシップに配 信会場として参加し清風荘の現場中継を配信し
事務	2.人事係	画アップにより法人の活動や高島市の魅力を伝えるよう取り組んだ ・パンフレットの刷新と県外からの人材確保も意	た ・大学生に対する福祉の仕事で生きることについ ての説明会や、地元高校生を対象とした地元企業
セ		識した法人紹介パンフレットの作成に取り組んだ。 だ・各団体主催の就職説明会へ延7回(オンライン開	と将来のLIFEを考えるフェアに参加した ・採用後の職場定着の取組みとして人事係からの 採用後定期のフォロー面接を実施した
ンタ		催:1回、対面式開催:6回)参加した ・情報の公開	・清風荘浴室改修工事費用 総額 40,000 千円超の
1	3.経理係	法人の計算書類等を法人及び関係機関を利用し公開 各団体の調査等にも積極的に協力を行う・新型コロナウイルス感染症の各事業所における	資金調達として、40,000 千円の設備資金借入金を理事会に提案し金融機関より借入を実施した・中期計画における目標財務分析実績値
		感染予防対応費用について感染対策支援補助金を申請し経費低減に努めた ・修繕積立金として 清湖園 10,719 千円を積立 (2022,3,31 累計 111,000 千円)	経常増減差額率 1.7%(目標:2.0%以上) 労働生産性 4,330 千円(目標 4,000 千円以上) 流動比率 272.2%(目標 200%以上) 固定比率 93.5%(目標 100%以下)
		・業務の標準化とサービスの向上:多職種協働の手順書を活用し、季節感のある行事食や面前調理を実施。調理師による利用者とのお菓子作りの開催。	・栄養ケアの充実: 清風荘栄養マネジメント強化加 算4月開始、やまゆりの里栄養ケア・マネジメン ト 10月開始、さわの風栄養ケア・マネジメント
	4.フードサービス係	常食ハーフ食の導入(風)。 ・目標管理活動で、食品衛生管理法改正による	12月開始。 ・感染症や災害時の備えと業務継続に向けた取り
		HACCP 制度化に対応した業務手順書の見直しと 各項目について、具体的なリスクの対処法を検討、 標準化した。やまゆりの里では、きざみ食の食事形	組み:食数や備蓄食料の見直し、新非常食管理表作成、冷凍弁当の導入。 ・リスク管理:ヒヤリハットメモの習慣化、随時対
		態を統一するためにマニュアル化した。	策検討、改善継続、重大事故の防止。

2021 年度 法人事務センターフードサービス係事業報告

2021 年度事業実施計画『安心安全でおいしい食事の提供を基本に、ご利用者の食事支援、栄養ケアの充実』、『感染症や災害時の備えと業務継続に向けた取り組み』、『業務改善、業務標準化とリスク管理』等について

1. おいしい食事の取り組み

- ① 2021 年度も新型コロナ感染症予防対策のため、大きな行事はできなかったが、密を避け、規模を縮小し、季節感のある行事食や喫茶、お菓子つくり等を多職種で実施することができた。さわの風でも喫茶を取り入れた行事食を試み、2022 年度は、さらに進化したものになる予定。
- ② 利用者に合わせた献立の工夫と適切な量の提供 清風荘では常食(並・きざみ・きざみあんかけ)のハーフ食を導入。利用者の方の体調や嗜好に合わせた食事量の提供を行い、適切な量の食事提供を行うことで食事の残菜量の削減もできた。
- ③ やまゆりの里で、きざみ食の見た目や喉ごしがよい食べやすさの統一化の取り組みを行った。料理 法別にきざみ加工方法や盛り付け、とろみあんの使い方などをマニュアル化することができた。
- ④ 清湖園複数献立で、料理別の数の傾向をつかみ、当日選択でもできる限り希望に沿えるよう努めた。2022年度は、更に食材や経費の無駄を抑えつつ喜ばれる食事の形を生み出していく。

2. 栄養ケアの充実

介護報酬改定により、栄養ケア強化加算が新設され、また、栄養ケア・マネジメント加算の要件が包括化、未実施施設は減算されることとなり(経過措置期間3年)、それに対応できる管理栄養士・栄養士の体制を作り、新たにさわの風ややまゆりの里でも栄養ケア・マネジメント導入の取り組みを行った。また、清風荘では栄養ケア強化加算の取得に取り組み、目標通り開始することができた。

○清風荘の栄養マネジメント強化加算開始 2021.4月~

○やまゆりの里の栄養ケア・マネジメント開始 2021.10月~

〇さわの風の栄養ケア・マネジメント開始 2021.12月~

(さわの風へ配送を兼ねて管理栄養士が現地で業務をする機会を増やした。)

3. 栄養業務の改善・省力化

栄養士の休職や新人栄養士を迎えた体制で業務を遂行するために、各種帳票類を再度見直し、複雑な作業を簡便に行えるようにした。また、療養食や指定食等を見直し、必要なものを見極め、不必要な対応をなくすようにした。そして個別化するアレルギー対応食等をわかりやすくした。

4. 厨房業務・衛生管理の標準化とリスク管理

- ①食品衛生法改正による HACCP 制度化に対応した業務手順書の定期的な見直しと、各項目について、 具体的なリスクの対処方法を検討、標準化し、実務に役立つものにした。今後も他に想定されるリス クについてのマニュアルを加えていく。
- ②フードサービス独自のヒヤリハットメモで情報共有の習慣ができた。重大事故防止のため、随時対策検討、改善継続を定着化させた。次年度は、蓄積した事例をもとに、傾向をつかんで予防策を検討していく。

5. 感染症や災害時の備えと業務継続に向けた取り組み

災害時の食数や備蓄食料を見直し、新非常食管理表を作成。感染症等により調理員の確保ができない 場合を想定して、冷凍弁当の導入を試みた。次年度はBCP委員会と連携して事業継続のための取り組 み、訓練を行っていく。 【定員】入所 90名 短期入所 20名 【職員】常勤 62名 (内技能実習6名·特定技能5名)·非常勤 25名 合計 87名 (常勤換算 73.8名)

	取組事項	実施状況					
	1. 介護給付費	・特養一稼働率 92.2% (前年度 95.7%-3.5P) 理由-①退所者 24 名 (前年度 11 名) で同時期に 複数名の退所が重なったため入所手続きが遅れた ②浴室改修に伴い、一時的にベッド数を減少した 入院日数 (延べ 38 名 876 日)	・短期入所一稼働率 67.8% 11 月~16 床だと 74% (前年度 65.6%+2.2 P 11 月~+8.4 P) 理由①ベッド数を 16 床に減少して対応した。②地域ケアマネジャーとの連携により、対応がスムーズに行えた。③新規利用者の増加(27名)				
	2. サービスの質 職員の資質向上	・利用者入退院支援に係る病院との合同研修会の参加 (介護支援専門員2名) ・看取り介護研修一事例検討グループワーク を実施(1回計10名参加) ・入浴時の安全確認について研修会を実施(4回計47名)参加 ・介護職員初任者研修2名・実務者研修通学講習1名 ・特定技能の職員(5名)については、介護技術指導担当者を主として指導	・外部研修 管理者6回、相談員14回、介護支援専門員11回、介護職員44回、看護師2回、事務員9回(会議含む) 今年度も2割程度オンライン研修20回 ・職場の活性化、業務の効率化を図るため目標管理活動に取組んだ ・各種委員会活動による支援の強化(リスクマネジメント、身体拘束、虐待防止、排泄・褥瘡対策、感染症対策、広報、業務改善、サービス向上、3S)				
	3. 要望等解決	・要望受付4件(前年度10件) 内容一職員の対応(2件)施設からの連絡体制について(1件)サービス利用の制限について(1件)	・要望に対しては、職員間で周知するとともに、必要時調整会議を行い、家族様と施設の間での認識の共有に努めた				
施	4. 地域貢献等の促進	・市ケ崎区、清湖園、今津病院と共催でのふれあい交流会は中止(コロナの為)	・子供の居場所づくりフリースペース「ゆったり」を毎週水曜日に実施(高1小4、2名)				
設運	5. 防災訓練	 滋賀県小規模法人ネットワーク化協働推進事業(高島市介護サービス事業者協議会)のモデル施設として事業所BCP手引書を基にBCP訓練実施2回(延べ73名)(震度6地震想定による暫定期・初動期・福祉避難所開設) 	 ・年間防災訓練計画に基づき、避難訓練2回(夜間想定2回)防災設備取扱講習会(2回17名)消火訓練4回(消火器9名、消火栓12名)夜間通報訓練1回 ・消防設備点検2回 				
営	6. 環境美化 保健衛生	・感染症対策として除菌洗浄水による施設内殺菌消毒 加湿器設置・新型コロナウイルス対策-①職員の出勤前、出退勤時 の検温、マスク着用、定期的な換気 ②面会制限と 外出自粛 ③業者の生活階への立入禁止	・職員の健康診断実施・3S活動による整理整頓の継続・インフルエンザ予防接種・新型コロナワクチン接種を実施・紫外線空気清浄器、低濃度オゾン発生装置の設置				
	7. 在宅支援等	短期入所生活介護では、地域の担当ケアマネジャーとの連携を密にし、在宅ケアプランと短期入所生活介護計画の整合性を取りつつ、利用者援助を行った	・利用者の方からの要望に応え日中の時間が少しでも充 実するように、レクレーション等を工夫し実施				
	8. 人材育成	・法人リーダー研修実施(3名)・実務者研修講師(介護トレーナー研修2名・医療トレーナー研修3名) ・法人新任研修(1名)現任階層研修(4名)	・施設内研修一人権研修・虐待防止研修、感染症対策研修、標準が策実技指導研修等を開催・職員の接				
	9 .人権活動の推進	・外部機関開催の人権に関する研修に参加・高齢者虐待防止研修会の参加(2名)・企業内人権啓発リーダー養成講座(1名)	・人権研修(虐待防止研修含む)視覚教材を活用し、全職 員対象で実施				
	10.実習の受入れ	・コロナ感染予防のため受け入れ中止	l I				
	11.施設整備· 備品等更新	・浴室改修工事 (26,708 千円) 浴槽 4台 (14,706 千円)、電動ベッド 4台 (908 千円)、 パソコン 27 台 (3,591 千円)	・消防設備不良箇所修理 (1,026 千円)、厨房設備等修繕 (546 千円)、エレベーター改修 (856 千円)				
	1 .生活支援·個別支援	 ・少しでも利用者個人に目が向けられるように職員の意識変化を求める為、ケアプランの評価表及びアセスメントシートの記入やカンファレンスの参加を担当職員に位置付けた ・令和2年度に策定した看取り介護指針に基づき、看取り介護研修を実施 ・看取り後には、ご家族や職員へアンケートにて聞き取りし振り返りをした。デスカンファレンスは通常のカンファレンス時に組み込み、8回開催 	・ケアカンファレンスの開催 222 件 (内入所前カンファレンス 16 件、家族参加 (後見人含む) 19 件、本人参加 0 件、看取り 19 件、振り返り 8 件) ・褥瘡に関しては、毎月実施している委員会と連携し、早期発見・早期対応に努めた ・作業療法士による週 1 回集団リハビリの実施 (延べ780 名) 機能評価と個別リハビリ (10 名) を実施し、機能維持に努めた ・今津病院言語聴覚士による食事姿勢の評価と指導(延べ27名)				
利用者サービス	2. 健康管理	今津病院嘱託医との連携の下、急変や体調不良の早期発見に心がけ、健康管理、疾病治療において適切な医療サービスを受けられるように努めた 施設での看取りを希望された利用者 20 名の終末期ケアを行った。 肺炎球菌ワクチン予防接種-3 名〈希望者〉 定期健康診断-5~6月に81名、入所時健康診断17名実施 インフルエンザ予防接種-77名に実施	・新型コロナワクチン接種1回目89名、2回目96名、3回目71名接種。あわせて感染症対策にも努め、利用者・職員の手洗いの徹底、マスクの着用を行い、感染源となる箇所の消毒を行い、感染防止を図った。・歯科衛生士による口腔ケアを週2回実施し、口腔機能の向上に取り組んだ・リラクゼーショントレーナーによる拘縮、浮腫の軽減を週1回実施・ノロウイルス感染症1/18~2/11 2階利用者12名職員2名発症・新型コロナウイルス陽性 職員1名				
	3. 食の提供	 多職種共同で季節感のある行事食を実施。 利用者満足度の向上を目指し、利用者の要望を聞きながら面前調理(6回)や行事食(9回)を実施。引き続き、新型コロナ感染症予防対策のため、密を避け、2回に分けるなど規模を縮小して行った。 	・食品衛生法改正による HACCCP 制度化に対応した業務手順書の定期的な見直しと、各項目について、具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 ・リスク管理ヒヤリハットメモの習慣化で重大事故防止。 ・令和3年4月から栄養マネジメント強化加算開始。 ・令和3年11月より常食(並・きざみ・きざみあんかけ)ハーフ食の提供開始。				
	4. 主な行事実施状況	・秋祭り10月、餅つき12月に開催。コロナ感染予防のため密にならないように2回に分けて開催・喫茶さざなみ月2回開催、対象を分けて実施	・各グループでの誕生会や季節行事、リクレーションの実施 施・感染対策を取りながら施設周辺の散歩				
	5. ボランティア	・ 今津民生児童委員(車椅子清掃 1 回)のみ	他は新型コロナのため中止				

R4.3.31現在

◎開設年月日 昭和49年3月8日 ◎利用定員(長期入所)90名 ◎ショートステイ(短期入所)20名 ◎協力医療等機関 今津病院・高島病院・たつなみ歯科

旧措置者

入所者数

H12.4月~

5

40

1

13

7

15

0

82

個室

573

641

712

780

847 上記の単位(円)に下記の各種加算がかかります。

3. 入所者住所地

賀

南 東

原

津

根

浜

山

近江八幡市

マキノ町

津

安曇川町

島

旭

府

単位

要 介 護 1

要 介 護 2

要 介 護 3

要 介 護 4

要 介 護 5

*1単位10.14円で計算

1日あたり

野洲

市町名

区分

市

市

市

市

市

市

市

市

市

町

木

町

町

県

計

介護報酬(1.10.1~単価見直し)

多床室利用料

573

641

712

780

847

サービス料金

1	膱	昌	配	置	数

1.哪貝吒鱼数							
職種	Ӡ分	現 員	配置基準	常勤 換算	備考		
施 設	長	1	1	1			
事 務	員	1		1			
生 活 相 談	員	3	1.1	1.5	兼務		
介護支援専門	員	2	1	1	兼務		
栄 養	\pm	1	1	1			
介 護 職	員	63	36.7	54.6			
看 護 職	員	9	3	7.4			
機能訓練指導	員	1	1	0.1	兼務		
調理	員	3		3			
医	師	1	1	0.1	嘱託医		
介 助	員	1		0.9			
営 巻 の	員	1		1	·		
そ の	他	4		1.15	PT・歯科衛生士・リラク・食洗		
計		91	45.8	73.8	内4名兼務		
入所者:介護	看	護職員	1:3	1: 2			

2. 要介護度別入所者数

		区	分	入所	者 数	
				男性	女性	計
要	介	護	1	0	0	0
要	介	護	2	0	6	6
要	介	護	3	4	15	19
要	介	護	4	7	29	36
要	介	護	5	2	19	21
合			計	13	69	82

※施設要介護度平均 3.9

(3年度末 平均要介護度3.9)

☆加算各種☆

※安全対策体制

☆現行どおり	加算は3.4.1~
※身体拘束廃止取組	有

※看取り介護体制 有

有

☆料金(単位)改定

※栄養ケアマネジメント強化加算 1日 11単位加算

☆個別に加算 ※療養食加算

1食ごと 6単位加算

※看取り加算 死亡日1280単位 前日及び前々日 一日680単位

死亡日以前4日以上30日以下 一日144単位 31日以上45日以下 一日72単位

4 年龄。性则 3 而去数

<u> </u>	八川日奴		
	男	女	計
55~64歳	0	0	0
65~69歳	1	1	2
70~74歳	1	4	5
75~79歳	1	4	5
80~84歳	1	7	8
85~89歳	6	17	23
90~94歳	2	22	24
95~99歳	1	10	11
100歳~	0	4	4
合 計	13	69	82
平均年齢	3年	2年	31年
施設	88.6歳	89.6歳	88.6歳
男性	85.5歳	85.6歳	83.6歳
女性	89.6歳	89.5歳	89.9歳
最小年齢	67歳		
最高年齢	104歳		

5.入所期間別状況

8			6ヶ月未満	1年未満	2年未満
124		男性	2	2	1
(1割)		女性	6	6	7
費	食費		3年未満	4年未満	5年未満
個室		男性	4	0	1
		女性	21	7	5
			5年以上	平均入	所期間
1,171円	1480円	男性	3	男性	3年6ヵ月
		女性	17	女性	3年5ヵ月
				平均	3年5ヵ月
ます。				最長	13年11ヵ月

最短

0ヵ月

※日常生活継続支援加算 1日 36単位加算

※看護体制加算 1日 12単位加算(I·Ⅱ算定)

※夜勤職員配置加算 1日 13単位加算

※(新設)介護職員処遇改善加算 一月の総単価×8.3%

待機者数

(R4.3.31 現在)

5

1

2

104

c(a+b)

0

0

0

0

0

0

0

0

0

5

40

13

7

15

82

多床室

855円

利用者負担(1割)

居住費

※(新設)介護職員特定処遇改善加算 一月の総単価×2.7%

- 12 -

2021年度 清風荘(施設·短期)稼働率

介護老人福祉施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	定員 90名
要介護2	210	217	187	212	217	207	214	197	212	186	168	186	2,413	
要介護3	569	581	602	603	568	553	527	481	527	496	476	543	6,526	入所 18名
要介護4	923	968	998	1,063	1,054	995	1,094	1,067	1,068	1,147	1,028	1,107	12,512	退所 24名
要介護5	879	868	784	738	715	662	677	682	720	732	660	701	8,818	待機者124名
合計延べ利用者数	2,581	2,634	2,571	2,616	2,554	2,417	2,512	2,427	2,527	2,561	2,332	2,537	30,269	
令和3年度稼働率(%)	95.6%	94.4%	95.2%	93.8%	91.5%	89.5%	90.0%	89.9%	90.6%	91.8%	92.5%	90.9%	92.2%	
令和2年度稼働率(%)	96.7%	96.5%	95.8%	94.8%	96.3%	96.0%	93.9%	94.7%	94.8%	93.8%	97.6%	97.4%	95.7%	
平成31年度稼働率(%)	89.2%	91.3%	91.0%	93.4%	92.9%	87.1%	87.6%	91.9%	91.0%	95.3%	96.8%	96.1%	92.0%	
<i>{</i> −++□ ¬ =< 4. \	4.5		0.5		0.0	0.0	10.0	44.0	100	4.0	0.0	0.0	A =1	/++ + /
短期入所生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	定員 20名
要支援2	0	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	3	15	
要介護1	54	39	76	80	83	70	52	38	46	53	47	33	671	
要介護2	103	144	96	140	131	171	141	123	106	111	55	61	1,382	
要介護3	88	100	101	53	77	74	92	88	75	69	91	120	1,028	
要介護4	118	143	153	157	130	139	115	102	94	87	70	97	1,405	
要介護5	30	42	31	43	35	39	36	37	44	37	29	54	457	
合計延べ利用者数	393	468	457	473	456	493	442	388	371	357	292	368	4,958	
令和3年度稼働率(%)	65.5%	75.5%	76.2%	76.3%	73.5%	82.2%	71.3%	64.7%	59.8%	57.6%	52.1%	59.4%	67.8%	
令和2年度稼働率(%)	52.0%	55.8%	55.3%	65.2%	61.8%	76.2%	72.9%	69.5%	74.5%	64.7%	68.8%	70.3%	65.6%	
平成31年度稼働率(%)	79.8%	81.9%	81.8%	66.9%	76.0%	84.5%	82.4%	79.0%	74.4%	69.0%	69.5%	51.9%	74.8%	

	11月~	浴室改修	にともない	vSS16床で	で計算		11月	12月	1月	2月	3月		
65.5%	75.5%	76.2%	76.3%	73.5%	82.2%	71.3%	80.8%	74.8%	72.0%	65.2%	74.2%	74.0%	

【定員】入所29名•短期入所1名

【職員】常勤 18人・非常勤 7人 合計 25人(常勤換算 20.5人)

			ハ・非市助 「八 Dill ZJ 八 (市助投昇 ZU,J 八)
	取組事項 1.介護保険	実 施 (特養稼働率) 96.2% [前年度 96.7%] 入院総日数は 412 日、空白日数 81 日、平均要介護度は 3.7 で軽度に変更している。空床3 日以内で次の入所をして 頂けるように、待機上位者への説明や面接を実施した。	状 況 (短期入所稼働率) 112.1% [前年度 86.4%] 入院された居室の利用を積極的に行った。入院されたお部屋があればすぐに地域の居宅支援事業所に情報提供を行い利用促しを行った。 (入所判定会) 毎月1回開催公正目つ適正に行った。待機者数
施	2. サーピスの質 職員の資質向上	(サービス向上委員会)質の向上、各部署の連携と情報共有、業務改善を行なう目的に開催。参加者:総合施設長・施設長・多機能管理者・介護支援専門員・介護副主任・ユニットリーダー・管理栄養士・調理師・看護師・事務員 計12回開催)(マニュアルの整備と活用)食事・排泄・入浴・を主に介護手順マニュアルの見直しを図った。写真を用いてわかりやすいマニュアルに修正した。(リーダー会議)ユニット間の情報共有と連携、リーダー同士で意見交換を行い施設内の解決事項に取り組む事を目的に毎月1回実施した。(目標管理活動)ユニットの目標を達成するために、毎月ユニットの会議で進捗を確認し1年間を通して取り組みを行った。	の減少が見られ、3/31 時点で25 名の待機となっている。 (委員会活動) 活動を通じて、入居者支援の強化と生活の質の向上を目指した。[感染症委員会・事故防止委員会・身体拘束廃止検討委員会・虐待防止委員会・褥瘡予防委員会] (施設内研修会) ユニットケア研修:前年度に引き続き実施。毎月開催。リーダー研修:副主任による研修。リーダーを対象に定期的に実施した。 (資格研修) 介護職員初任者研修 1 名参加 介護職員実務者研修 1 名参加 介護福祉士資格取得 1 名
設	3.要望等解決	・法人統一の苦情要望受付票を活用し 18 件の苦情要望を受けつけ、解決に向け取り組みを行った。	・要望の一例として、女性入居者から入浴時の同性介助の対応 を要望された。
運営	4.地域交流促進	 納涼祭やお餅つきなど例年地域の方に協力を頂き実施しているが、今年は開催できていない。地域の行事も中止。 ・フリースペース「さわのそよ風」を毎週火曜日に実施しているが、施設内での活動が難しく、公民館やや民宿等を借りて活動を行った。中学1年生1名・中学2年生1名・高校1年生1名が参加。 	・2ヶ月に1回の運営推進会議にて意見を聞く場を設けている。 運営推進会議実施は偶数月6回だが、感染が拡大していたため6月、8月、1月、3月は書面での情報交換を行った。(詳細は多機能事業報告内)
	5.防災訓練	・年間防災訓練計画に基づき、初期消火訓練、避難訓練(日勤想定・夜間想定)、救急救命講習を実施した。(AED使用方法含)	・消防設備点検を2回実施した。
	6.環境美化·保健 衛生	・職員の健康診断(介護職員は年2回)とインフルエンザ予防接種・コロナワクチン接種(3回)を実施した。 ・利用者が気持ちよく過ごせるよう、ユニット内共有部・居室内の清掃に努め、各ユニットで美化活動を行った。夏と冬に施設全体で大掃除を実施した。 ・外部業者による害虫駆除を年2回実施した。 ・温度・湿度計を活用し適正な温度、湿度管理に努めた。	・新型コロナウイルス対策として ①職員の出勤前、出退勤時の検温、マスク着用②面会制限と 外出自粛③業者搬入時の玄関での対応④ユニット内定期的 換気を実施⑤飛沫防止パーテーションの活用 ・ミニクローラによって、水道水と食塩にて生成する電解次亜 水を最大限に活用し消毒と清掃に活用した。
	7.在宅支援等	・空床ベッドを活用した。空床が出来た際には居宅に案内をするなど積極的な活用を促した。・家族の要望に出来る限り応え、また、緊急な受け入れにも柔軟に対応しサービスを提供した。	・処遇困難なケースに積極的に対応し、地域における認知症高齢者を含めて自立支援を促進した。 ・可能な限り、在宅ケアマネージャー主催のサービス担当者会議に参加し、情報の共有化を行った。
	8.人材育成	・法人リーダー研修に1名参加・現任研修短期コースに2名参加・新人職員に対するCUTを実施	・施設内研修 認知症研修、虐待防止研修、感染症研修 リスクマネジメント研修等実施 外部研修 ストレスマネジメント研修5名感染症研修3名
	9.実習の受け入れ	・法人主催の初任者研修の実習生4名を受け入れた。	
	10.施設整備 備品等更新	・アイランドキッチンの設置(多機能ホール 1,144 千円)	・車両購入(ワゴンR 430千円)
利	1.利用者自立支援 /ケアプランの作成	 ・定期的なモニタリングやアセスメント、また退院後や状態変化に合わせ、他職種が連携しケアブラン立案し実行した。カンファレンス実施回数:63回 ・カンファレンスにはご家族にも参加頂き、意見を聞きながらケアブランの立案が出来た。ご家族参加件数:20件 ・コロナ禍で面会ができない中、ご家族に安心していただくために写真を添えてお手紙を送らせて頂いた。またオンライン面会の活用を促し、8 名のご家族が定期的に活用された。ガラス越し面会も多くの方が活用された。 	(専門職との連携) ・言語聴覚士(ST・今津病院)に来所して頂き、嚥下状態が低下や、食事形態の相談など月1回適正な評価をしてもらった。より安全でおいしく食事が摂れるように工夫を行った。開催回数:11回 相談人数:28名 STによる嚥下研修(体験型)1回実施・作業療法士(OT・法人所属)が毎週木曜日来所し、集団リハビリや個人リハビリ、リラクゼーション等を実施。来所時には、車椅子の座位姿勢や臥床時のポジショニングなどその都度相談する事ができた。OT来所回数:43回
用者サ	2.健康管理	・嘱託医の健康管理のもと、異常の早期発見、健康管理、治療において適切な医療サービスを受けられるように努めた。・3月に利用者健診を、外部業者により実施した。・インフルエンザ予防接種実施・コロナワクチン接種(3回)実施	・感染予防対策の徹底を行った。 毎日の検温の実施・手洗いと消毒・換気・温度、湿度の管理、 飛沫防止パーテーションの活用・室内の清潔と消毒 ・週1回、嘱託医による健康管理実施 ・歯科訪問診療の実施(必要時依頼に応じて往診)
I ビ ス	3.「食」の提供	・感染症の感染者はなし ・日々の生活の中で大きな楽しみである食事について、利用者ー人一人に、嗜好や食事の形態、提供時間や方法など検討し対応している。食器についてもこだわり、食事が引き立つ陶器の使用と入所時にはなじみのある茶碗や湯飲みなどを持参頂いた。	・施設での看取り 5名 ・4 月の花見弁当や、喫茶、秋祭り、など食を楽しむ行事を毎 月実施した。参加される皆さんが生き生きとされ、そのような姿をお写真してご家族にみて頂いており、とても喜ばれている。
	4.主な行事実施状 況	 毎年恒例の納涼祭・餅つきは、ご家族や地域の方を招くことはできなかったが、利用者と職員で感染対策をとりながら楽しい時間を過ごして頂くことができた。 恒例となったブリの解体ショーを面前で行ない、多くの方々に見て頂く事ができ、とても喜ばれていた。 	・ひな人形や五月人形、秋のススキやお正月のお花など玄関ホールに飾り、季節を感じていただける工夫を行った。
	5.ボランティア	ボランティアの受け入れはコロナのため中止した。(フラワーアレンジメント教室、お話会、移動図書、オカリナボランティア、保育園児の訪問等)	

2021 年度 ゆたか会事業報告 施設名 小規模多機能型居宅介護事業所 さわの風

【定員】**登録定員 21 名・通い 15 名・宿泊 6名** 【職員】常勤 5 人・非常勤7人 合計 **12** 人(常勤換算 9.36 人)

	取組	事項		実 施 状 況 一 在宅の要支援・要介護者が、通いサービスを中心に、ご本人の能力に応じた活動を職員と共に行い、住み慣れた地域で在宅生活が継												
			① 在宅	の要支援	€•要介護	者が、通い	ハサービス	マを中心に	、ご本人の	の能力に応	かじた活動	を職員と	共に行い	、住み慣れ	1た地域で	在宅生活が継
					支援に努											
	1.基	本方針	_		个護支援専											
			_		そる可能性									する。		
					では域で尊									- /mi/+ 1	·/+	-
			通いサービ													/c。
			1 健康管		ic、多跃 実施。入院									多安の刈心	١	
			② 入浴											配置の関係	系により希	望に添えない
					こがあった											
				7	利用者の数	が増え午	前中だけ	では補え	ず、特養と	:調整した	上で午後	からも入	浴をする	ことにより)、ゆった	りと入ってい
						また体調	こより入え	谷予定日に	入浴出来	なかった	方は、別	日に入浴	だけ来て」	頁いたりと	:臨機応変	な対応が出来
				た #±章		フル業病	:++ <i> </i>	Z OT / * #	忌∧ ⟨≄ に	· 女 h n 士·	たは場のか	51 \ \ \ \ - -	+亦/++忠 /	ルロの素	本 487	5
	2.	通い	③ 日中活 													を うに取り組め
	サ															て下さる等、
	ービ			来	られている	利用者の	方に合わ	せて活動だ	が提供出来	た。						
施	こ ス															かけに使用し
設					:。また、!											しいてき のもうもく
収																と活動の幅が
運				広がった。またホールが見渡せる場所に設置することで、職員が家事をする際も利用者と話をし見守りをしながら安全に 行うことができた。 送迎 事故なく安全に実施することができた。雪など天候の状態により、ご家族にご協力いただいた事もあった。												
			4 送迎													
営		訪問	毎日の定時	日の定時の訪問に加え、緊急時の連絡が入った際には、要望に沿い対応できるように努めた。独居の方には、他の方の送迎時を利用し、その都度、安否確認の訪問をさせていただいた。 期的なレスパイトも含めた宿泊サービスの実施。また、緊急時に宿泊も実施している。不規則なお仕事をされているご家族については、												
		메미														
		泊り														
1		<u> </u>		『家族の勤務に合わせて臨機応変に対応した。) 居宅サービス介護計画書作成人数 34名 作成回数 60回												
	 3.介i	護計画	① 居宅サービス介護計画書作成人数 34名 作成回数 60回 ② サービス担当者会議開催 30回 前半は主にそれぞれ関係者より照会文書を頂き、書面配布にて実施に変えた。													
			③ 小規	模多機能	型居宅介	護計画作	成 34 名	5 作成	回数 60	0						
	4.職	員の資	利用者本位	、介護技	技術、緊急!	時の対応、	接遇研修	多、チーム	ケア、35	5活動、人	、権、レク	レーショ	ン、身体指	b束、認知	症ケア、	アセスメント、
	質向.	上	ストレス研	修、感染	於症研修等	に参加。										
			① 新型	コロナウ	フイルスの	関係で、	地域や外	部との交流	が全く出	来ない状	況であった	i.				
	 5地	域交流			-ス事業「					–	17:30	~21 : 0	0			
	促進	-24 22 310			E1名 中			名が利用			ф С #II ¬ С	十 古 ノロ	7 0 88 127	ではまりでん	+=====	が、地域の古民
					に実施した		た白りた名	324MC	又版でリ	J (1100	利主コロ	ノンイル	/人の周示	CIRIDE CI	の天旭ピッ	
İ			① 職員	健康診腸	f(介護職	員年2回) とイン	フルエン†	ブ予防接種		ワクチン	接種を実	———— 施。			
	6. 塚 保健1	境美化 ^{新生}												手洗い、さ	うがいの励]行の周知徹底
	小庭	中工	と換	気や温度	医湿度管理	、飛沫防	止パーテ・	ーションの)設置、テ	ーブルや	送迎車内存	よどの消	毒の徹底を	きした。		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
			登録者数	17	18	18	19	20	20	21	21	21	21	21	20	0.050
			通い	273	311	316	322	280	282	323	325	325	282	298	319	3,656
			<u>訪問</u> 泊り	65 76	71 66	71 75	72 81	69 58	65 56	68 99	65 101	70 98	15 101	18 109	69 104	718 1,024
																-ビスに慣れる
					利用される											
	まとと	め							み合わせ	が泊まり中	心になり、	泊まりの)利用数が	増えた。そ	うするこ	とによって、介
					• 精神的負: ムへの入所:				バクタ ⇒	はつる。	1夕 永服	こがりタ	井口 表議	老人ホーク	、 ス inftがつ	夕あった
								—								ものうた。 とが減った。半
			面、狐	居の利用	- 用者が増え、	、ついでの	D時間を使	った安否研	確認のため	の訪問に出	出るように	なった。				
					を中心に地									5 . 0 . 5 .		
				百 岁介 要介護度	護5:1名	、安川護	4:3名	要消護る	.32、墨	: 介護 2 . (3 名、安川	護 1 . 4	名 、	€:3名】		
					∠. I】 ∣利用人数	12人、	月平均宿泊	日数86月	3、 月平	均訪問回	数 60 回]				
	1.構成	· 七昌	利用者、利	用者家庭	失、地域住	民代表(区長、民会	主委員、老	人会会長)、介護保	保険事業に	知見を有	するもの	、行政、る	さわの風晴	員で構成。全
			13名 2ケ月(奇数月)に1回、特養と合同開催 1時間程度 場所:さわの風玄関ロビー													
運	2.頻		特養、小規						場所・ご	:1000)	関ロヒー					
営	J.12									** 4 T	1 ^-	n o /=		D (D)	10.7	
推進			第1回		和3年4. 和3年6.			占		第4回			<u>11月 4</u> 1月 書『	<u>日(月)</u> 新にて	10名	
会			第3回		<u>N3年6.</u> 和3年8.					第6回			<u> </u>			
議	4.実施	拖状況						た。新型コ	ロナウイ		•				雪配布に	て開催に変え
			た。2 月	間催時に	行う予定だ	ごった自己	沼評価・地	域評価の類	意見交換は	は、意見を	徴収する	形で行っ	た。書面	開催が多く	くなるため	
			頃の様子の	。2 月開催時に行う予定だった自己評価・地域評価の意見交換は、意見を徴収する形で行った。書面開催が多くなるため、資料には日の様子の写真も添付した。近隣の区と事業所とが互いに協力体制を持てるように今後も関係を構築していく必要がある。												

◎開設年月日 平成23年8月1日 ◎利用定員(長期入所)29名 ◎ショートステイ(短期入所)1名 ◎協力医療等機関 今津病院・マキノ病院・林歯科

1 職員配置数 ※()内は多機能

1.椰只比但双	松 (/ /	/ 1 1 ch ラン 10st FIE	1	
区分 職種	配置基準	現員	常勤 換算	備考
施設長		1		
管理者	1	1(1)	1(1)	
生活相談員	1	1	1	兼務
介護支援専門員	1	1(1)	1(1)	
介護職員	9.7	20(12)	17(9.36)	
看 護 職 員	1	3(1)	2.5(0.5)	
看 護 職 員 栄 養 士		1		本体兼務
調理員		1		本体兼務
事 務 員		1		本体兼務
医 師		1	0.2	嘱託医

2 要介護度別入居者数(特養)

		11 A 1 A			<u> </u>	
		区	分		入所者	数
				男性	女性	計
要	介	護	1	0	0	0
要	介	護	2	0	0	0
要	介	護	3	2	9	11
要要要要要	介	護	4	2	10	12
要	介	護	5	1	5	6
合			計	5	24	29

※特養 要介護度平均 3.8

要介護度別利用者数(多機能)

<u> ~ / I</u>	<u> </u>												
		区	分		入所者	数							
				男性	女性	計							
要	支	援	1	0	0	0							
要	支	援	2	0	3	3							
要	介	護	1	0	4	4							
要	介	護	2	2	4	6							
要	介	護	3	2	1	3							
要	介	護	4	2	1	3							
要	介	護	5	0	1	1							
合	支支介介介介介		計	6	14	20							
11/4	LAL AND	. ==		t efe an 14	^ 1								

※多機能 要介護度平均 2.1

3. 特養入居者住所地

<u> </u>	0. 10美人冶自正//25											
		区	分		入 所 者 数							
町名	3			男性	女性	計	待機者 数					
マ	+	/	町	3	12	15	12					
今	<u> </u>	₽	町	2	11	12	7					
新	ħ	旦	町	0	0	1	1					
新 安 朽	曇	Ш	町	0	1	1	5					
朽			木	0	0	0	0					
旧	高	島	町	0	0	1	0					
合			計	5	24	29	25					

5. 年齡·性別 入居者数

- I Mr I=111			
	男	女	計
60~64歳	0	0	0
65~69歳	0	0	0
70~74歳	0	0	0
75~79歳	0	2	2
80~84歳	1	3	4
85~89歳	1	6	7
90~94歳	3	4	7
95~99歳	0	6	6
100歳~	0	3	3
合 計	5	24	29
平均年齢			
施設	89.3		
男性	88.2		
女性	90.5		
最小年齢	78歳	最高年齢	103

6.入所期間別状況

	1か月~	3か月~	6か月~	1年~	2年以上
	3か月未満	6か月未満	1年未満	2年未満	
男性	1	1	0	2	1
女性	1	1	0	5	17
	1	1	0	2 5	1 17

小規模多機能登録者住所地

区分		入	所 者	数
町名	字	男性	女性	計
マキノ	在原	1		1
	沢		6	6
	牧野 高木浜		2	2
	高木浜		1	1
	蛭口		1	1
	海津		2	2
	石庭	1	1	2
	西浜	1		1
	寺久保	1		1
今津	下弘部		1	1
	弘川	2	0	2
合	計	6	14	20

4.入所者等の状況(特養)

〒八川日寺の仏が(特長)												
		,	左の	内訳	3	新 規	入所	者		退所	者	
年度	月	入 所 者 数	高島市内	(再入 揭院	在宅・家庭	医療機関	その他	計	死 亡	(再掲看取	そ の 他	計
	4	29	29	2								
	5	29	29	1								
	6	29	29	3								
	7	29	29	3			1	1			1	1
令	8	29	29	4								
和	9	29	29	1			2	2	2	2		2
3	10	29	29	1			1	1	1	1		1
年度	11	29	29									
度	12	29	29	2								
	1	29	29	2								
	2	28	28	3					1	1		1
	3	29	29	2			1	1	1	1		1
	計	347	347	24	0	0	5	5	5	5	1	6

2022/3/31現在

(人)

入院(月末時点)

7. 基本的生活

(人)

(1) 食事状況

区別	自立		要介助					
性別		一部介助	合計					
男性	1	3	1	0	5	5		
女性	5	13	6	0	24	24		
計	6	16	7	0	29	29		

(人) (2) 排泄状況 要介助 区分 自立 合計 性別 トイレ誘導 オムツ交換 留置カテーテル 小計 男性 0 5 5 女性 0 16 24 24 0 19 29 29

(3) 洗面•更衣状況 (人) 区分 洗面 合計 合計 性別 自立 一部 全介助 自立 一部 全介助 男性 0 5 0 16 16 24 0 19 10 29 29 計 17 11

(人) (4) 移動状況 区別 自立 要介助 合計 性別 歩行 杖·老人車 車椅子 小計 手引 歩行器 車椅子 小計 男性 5 0 3 0 0 女性 0 0 7 7 3 0 14 17 24 3 29 10 16 19

ユニット型地域密着型 介護老人福祉施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
要介護1				26									26	定員:29名
要介護2	60	62	60										182	(開所:平成23年8月1日)
要介護3	229	228	204	279	308	322	310	270	256	274	235	286	3,201	
要介護4	324	341	330	304	291	321	348	390	401	372	342	372	4,136	
要介護5	240	248	233	222	248	184	224	210	217	217	196	204	2,643	入所10名
合計延べ利用者数	853	879	827	831	847	827	882	870	874	863	773	862	10,188	退所10名
2021年度稼働率(%)	98.0%	97.7%	95.0%	92.4%	94.2%	95.0%	98.1%	100.0%	97.2%	95.9%	95.1%	95.8%	96.2%	待機者26名
2020年度稼働率(%)	98.6%	99.6%	91.9%	93.3%	96.6%	96.8%	100.0%	96.0%	95.9%	96.5%	96.4%	99.3%	96.7%	
2019年度稼働率(%)	94.3%	94.6%	91.7%	90.4%	91.2%	89.0%	99.2%	100.0%	98.3%	92.3%	95.2%	91.8%	94.0%	
ユニット型 短期入所生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
要支援·他													0	定員:1名
要介護1							2			2	3	2	9	(併設空床利用型)
要介護2	3	2	7	7	4	3	3	7	12				48	(開所:平成23年8月1日)
要介護3	24	22	19	20	22	27	27	11	6	10	26	27	241	
要介護4		3	4										7	
要介護5			5	11	4	16	14	10	13	15	7	9	104	
合計延べ利用者数	27	27	35	38	30	46	46	28	31	27	36	38	409	
2021年度稼働率(%)	90.0%	87.0%	116.6%	122.5%	96.7%	153.3%	148.3%	93.3%	100.0%	87.0%	128.5%	122.5%	112.1%	
2020年度稼働率(%)	93.3%	67.7%	110.0%	125.8%	83.8%	96.6%	93.5%	96.6%	83.8%	38.7%	85.7%	61.2%	86.4%	
2019年度稼働率(%)	76.6%	83.8%	120.0%	161.2%	158.0%	83.3%	90.3%	63.3%	48.3%	100.0%	124.1%	80.6%	99.1%	
小規模多機能型 居宅介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
利用登録者数	17	18	18	19	20	19	19	19	21	20	15	20	225	登録定員:21名
通い利用日数	273	311	316	322	280	282	323	325	325	282	298	319	3,656	通い定員:15名
訪問日数	65	71	71	72	69	65	68	65	70	15	18	69	718	宿泊定員:6名
宿泊利用日数	76	66	75	81	58	56	99	101	98	101	109	104	1,024	(開所:平成23年10月1日)
要支援1	3	3	4	4	3	3	2	2	2	1	1	1	29	
要支援2	2	2	1	1	2	2	3	2	2	2	2	3	24	
要介護1	5	4	4	4	4	4	4	5	5	6	5	4	54	
要介護2	4	6	5	5	6	5	5	6	6	5	5	6	64	
要介護3	2	2	1	1	1				2	2	2	2	15	
要介護4			2	3	3	4	4	3	3	3	3	3	31	
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	
合計登録利用者数	17	18	18	19	20	19	19	19	21	20	19	20	229	
2021年度利用登録数(名)	17	18	18	19	20	19	19	19	21	20	19	20	19.1	
2020年度利用登録数(名)	14	12	12	13	13	13	13	13	15	15	16	16	13.8	
2019年度利用登録数(名)	16	16	16	16	14	13	15	15	15	14	15	15	15.0	

【定員】 朽木小規模特養入所30名・短期入所6名・DS18名・HHS(休止)・居宅介護 【定員】 地域密着型特養入所20名・短期入所2名 【職員】 常勤 32人・非常勤 22人・合計 54人(常勤換算 41人) 派遣職員 1人(常勤換算1人)

₹ 1164			職員 1人(常勤換算1人)
	取組事項	実施!	
	1.介護保険	 ・施設: 小規模特養-稼働率 97.4%、地域密着特養-稼働率 96% (年間延べ 449 日入院、前年度より 167 日減) 平均稼働率 96.7%前年より1.6P増。目標を 96%稼働としており目標値 より 0.7P 上回った。退所者 11 名(内看取り6名) ・平均介護度: 小規模特養 3.8、地域密着型 3.5 ・短期入所:稼働率平均 67.7%、前年比 1.6P増。目標を 75% としており、7.8P達しなかった。感染性胃腸炎が一要因。 	・通所介護: 稼働率 57%、前年より 11 P 増。前年比、延べ利用者 467 名増。新規利用者 10 名(前年度 8 名)目標を 70%としていたが、13 P 及ばなかった。積雪、コロナの影響で2日休業。年間を通じ利用者は減少傾向。 ・居宅介護支援事業: 担当実人数月平均 57 名、延べ利用者数 630 名(予防 181 名で 22 名減、介護 449 名で 63 名増)。新規の利用者 18 名で昨年より 3 名増。
	2. サービスの質 職員の資質向上	 ・施設内研修: リスクマネジメント研修 2 回(24名) 感染予防対策研修2回(31名)褥瘡予防研修1回(15名) ・施設外研修: ユニットリーダー研修実習はコロナ禍で保留中。 ・実務者研修受講1名。認知症介護基礎研修1名。その他、身体拘束研修、人権研修、防災研修、メンタルヘルス研修等 ・滋賀県介護職員看取り介護技術向上研修プロジェクト会議1名3回出席し「看取りのみえる化シート」作成委員とし参加。 	・高齢者虐待防止改善計画書の作成及び施設全体で改善に取り組む。3月末に包括支援課に結果報告を実施。(業務改善、環境づくり、認知症、虐待防止研修等実施した。・コロナ禍における近況報告に関するご家族アンケートを実施(12月)。写真入り近況報告を3か月に1回書面でと決まる。面会は窓越し、LINE、対面と状況応じ対応。・運営推進会議:特養6回(内2回書面)・通所2回実施。
	3.要望等解決	・要望件数 16 件。(施設入所7件、短期入所3件、居宅1件、 その他5件、職員対応2件、利用者・嗜好8件その他6件。)	・地域から匿名の要望、消防署、行政から3件の要望あり。 ・法人の要望等解決委員会に2回参加、研修共有を図る。
施設	4.地域貢献等の促進	・やまゆり会事務局担当:会員49名。書面会計報告のみ。 ・5月の山神神社巡行、8月市場区夏祭りはコロナ禍で中止。 ・夏祭り、餅つき:施設のみで開催。地域への声かけ見合わせ。	・職員派遣:朽木東小学校(4・6年生対象)福祉体験2名。・地域ケア会議11回、地域暮らし連携会議CM3回参加。・施設備品貸し出し:車いす、福祉車両の貸出、各1回。
運	5.防災訓練	・夜間想定2回、消火訓練1回(30名)、夜間通報訓練1回、日中想定、炊き出し訓練、風水害想定避難訓練では実際に中学校へ避難(利用者8名、職員22名)。救命講習10名。	・地域防災訓練・研修会(1名参加)・避難確保計画に係る研修会(2名参加)・BCP(事業継続計画)作成等研修会(4名参加)
営	6.環境美化 保健衛生	・電解次亜水生成器にて次亜塩素酸ナトリウム生成水による清掃及びアルコール手指消毒等徹底する。・冬期の加湿器の設置、床マットや換気で湿度の保持を図る。・県衛生科学センター「高齢者施設巡回支援事業」により施設環境ラウンド評価を受け感染予防対策の強化を図る。	・感染予防対策備品の備蓄(マスク、ガウン、手袋等) ・3 S 活動により、施設内、倉庫の整理整頓実施。 ・施設周辺の環境美化に努める(草刈り、庭の剪定等) ・毎月 15 日の安全点検日に設定しているが定期的にできなかったが可能な範囲で改善を実施した。
	7.在宅支援	・短期入所介護:利用は昨年並み。3月SS利用者よりノロウイルスが発生。従来型と調整するも稼働に影響した。今後も各事業所との連携で積極的な利用者支援を実施したい。 ・居宅:地域ケア会議等他職種連携ができた。在宅看取りなし。複合的課題の困難ケース(苦情)により他事業所に移管1件。要介護ケースの増により新規要支援は包括に支援依頼。	・通所介護:33名が利用。週2回~3回利用の方が7割。 要介護1が6割、要介護2が2割と平均介護度1.4。 ・お達者デイサービスの状況。体操や創作、レクリエーションとお元気な声が聞こえる。課題としては、利用ニーズに対し曜日の設定や送迎等の調整が常に必要となる。 ・訪問介護:休止中。こころいちばんでサービス提供実施。
	8.人材育成	・採用者OJTの実施。(特養・デイサービス) ・法人リーダー研修2名、現任研修に2名参加。	・定期面接:管理者面接2回、主任、副主任による面接1回 全職員対象に実施し、必要に応じ随時面接を行った。
	9.人権活動の推進	・県内管理者人権研修3回、2名・市内権利擁護研修2名参加。 ・市内高齢者虐待防止研修1名・人権基礎講座等2名参加。 ・県身体拘束研修会(3名)・施設身体拘束研修2回(35名)	・月例会 12 回参加者延べ 193 名。研修報告や人権に関する内容(福祉の理念、虐待、差別、自己覚知等) ・施設人権研修 16 名参加。「認知症に接するあなたへ」
	10.実習の受け入れ	・10月20日、法人主催初任者研修受講者3名の受け入れ。	・従来型施設 1名、ユニット型施設2名。
	11.施設整備 備品等更新	高島市による修繕等の実施。 ・ユニット棟:業務用乾燥機更新(1,122 千円)8 月。 東西エリアトイレ汚物処理室仕様へ変更(765 千円)12 月。 全館 LED 化設計業務(1,375 千円)9 月。	施設修繕等軽微な修繕を実施する。 ・従来棟:正面玄関自動ドア鍵取り替え(81 千円)鳥エリア「かっこう」居室トイレドア入れ替え(170 千円)自家発電設備バッテリー取り替え(187 千円)等。
利用	1.利用者自立支援 ケアプランの作成	・施設年間ケアカンファレンス実施。回数 120 件(定期、要介護認定更新時・個々の状態変化時)。 ・コロナ禍で家族や地域住民との関わりや行動が制限される中、利用者自身の生活機能を長く維持するため定期的に関係職との情報共有、支援方法の検討を図りケアブランに位置付けるよう意識した。	・4 名看取りと振り返りカンファレンス実施。1 名在宅へ。 ・OT、歯科衛生士等専門職と連携。個々に合った自立支援 内容を検討しケアプランに位置づけた。 ・臨床心理士:5回、利用者16名面接。 ・作業療法士:延べ3141回の機能訓練実施(個別と集団) ・言語聴覚士:新型コロナの影響で相談実績なし。
者 サ l	2.健康管理	・5 月利用者定期健康診断を実施。 ・インフルエンザ予防接種実施(11 月、利用者・職員) ・コロナワクチン予防接種実施(3 回、利用者・職員) ・月 1 回定期診察。歯科訪問診療(随時)。 ・4 月職員健康診断。11 月夜勤職員健康診断実施。	 ・感染予防対策の徹底、午前と午後と2回検温実施(利用者) 出退勤時検温実施(職員)。 ・コロナウイルス・インフルエンザ罹患者なし。 ・2月ノロウイルス感染症の発生(ユニット1エリア陽性、疑い13名(内職員4名)SS利用者初発。3月終息。
ビス	3.「食」の提供	・面前調理(寿司パーティー・焼きそばと目玉焼き・すき焼き)の 提供。お花見弁当・夏祭り・敬老祝賀会・餅つき・新年食事会の 行事食は感染対策を取りながらの提供。利用者、職員共に楽し い時間を共有でき、涙する利用者もおられた。3S活動で食品庫 の整理整頓、衛生美化に努めた。	・喫茶9回・お菓子作り3回。管理栄養士により提供。 栄養ケアマネジメント10月より開始し、他職種と連携 して個々にあった食の提供に取り組めた。 ・目標管理活動:きざみ食の改善(見た目、喉ごし、食べやす さ等)マニュアル化。ソフト食の主食の改善。
	4.主な行事実施状況	・夏祭り、お餅つき:2日に分け実施。地域の方の参加は中止。 ・敬老祝賀会:各エリアにて健康と長寿をお祝い。 ・新年祝賀会:各エリアにて行事食の提供。	DS: お花見、紅葉ドライブ、クリスマス会を実施。施設: お花見、クリスマス会、節分行事など季節を感じていただけるように各エリアで実施。
	5.ボランティア	・日赤奉仕団「施設にお花を」事業:施設前ビオラ定植、施設外 周の草取りに2回訪問(延べ51名)。・6月伊勢太神楽の舞。玄関にて舞を観賞する。	・ご近所山下様、草取り花壇定植、水やりの支援を受ける。 ・朽木東小学校 4 年生から寒中お見舞いの手紙が届き、施 設内に掲示し鑑賞していただく。

朽木小規模特別養護老人ホームやまゆりの里 (指定介護老人福祉施設 滋賀県第2572200273号) 令和4年3月31日現在

◎開設年月日 平成10年1月8日 ◎利用定員(長期入所)30名 ◎ショートステイ(短期入所)6名 ◎協力医療等機関 朽木診療所・今津病院・高島病院・横木歯科

1 職員配署数

<u> 1.4</u>	1. 収貝癿但奴									
職	種	区:	分	配 置基準数	現 員	常勤 換算	備考			
施	設		長	1	1	1	兼務			
事	務	· .	員		1	1	兼務			
生	活相	談	員	1	1	1	兼務			
介	護支援	専門	員	1	1	1	兼務			
管	理栄		\pm		1	1	兼務			
栄	養		\pm	1						
<u>介</u> 看	護	職	員	12	14	10.5				
看	護	職 .	員	1	5	2.5	兼務			
機	能訓練	指導	員	1	1	1	兼務			
調	理		員		4	2.8	兼務			
<u>医</u>		I	師	非常勤	1		兼務			
そ	の		他		5	3.6	兼務			
	計				30					
	入所者	計:介護	看	護職員(配置基準	3:1)	3:1.3			

2 从前老住前州

3. 人別有任別地									
区	5 分		入所者数						
市町村名		旧措置者	H12.4月~	計	待機者数				
大 津	과		2	2	1				
守山	市		0	0					
草津	市		0	0					
長 浜	市		0	0					
	町		0	0	3				
今 津	町		7	7	6				
朽	木		8	8	4				
	町		5	5	12				
高島	町		4	4	2				
新 旭	町		4	4	6				
	県		0	0					
	計	0	30	30	34				
-		·		·					

4 年齢・性別 入所者数

	/// / / / / / D	20	
	男	女	計
50~59歳	0	0	0
60~69歳	0	0	0
70~79歳	1	0	1
80~84歳	1	3	4
85~89歳	2	4	6
90~94歳	1	7	8
95~99歳	0	6	6
100歳~	0	5	5
合 計	5	25	30

平均年齡

施設	92.1
男 性	85.8
女 性	93.4
最小年齢	79
最高年齢	102

2. 要介護度別入所者数

区 分	入	所者	数
介 護 度	男性	女性	計
要 介 護 1	0	0	0
要 介 護 2	0	0	0
要介護 2 要介護 3 要介護 4 要介護 5	2	8	10
要 介 護 4	2	12	14
要 介 護 5	1	5	6
合 計	5	25	30

※施設要介護度平均 3.8

1日あたり 介護報酬 ※加算含

利用者負担(1割)

単位(円)

区分	+	ナービス料会	È	居住費			食費
介 護 度	多床室	従来型個室	ユニット	多床室	従来型個室	ユニット	及貝
要 介 護 1	675	675	661	855	1,171	2,006	1,480
要 介 護 2	741	741	730				
要 介 護 3	812	812	803				
要 介 護 4	878	878	874				
要 介 護 5	942	942	942				

※日常生活継続支援加算

1日 36単位(円)加算(4/1~算定)

※看護体制加算 [

1日 6単位(円)加算

※個別機能訓練加算

1日 12単位(円)加算(H31.2.1~算定)

※身体拘束廃止取組

有

※看取り介護体制

有(4/1~算定) 加算率 8.3%

※処遇改善加算

加算率 2.7%

※特定処遇改善加算

|※高島市地域区分 7級地適用 月単位合計に10.14を乗じた額が実際の負担額です

入所の資格

65歳以上で(特別の場合は65歳未満で もよい)身体上または精神上の障害がある ため、常時介護を必要としながら、家庭にお いてこれを受けることが困難な方が対象。 ただし、要介護認定により、要介護度3以上 が算定された場合。

施設の目的

介護保険法令に従い、ご契約者(利用者) が、その有する能力に応じ可能な限り自立 した日常生活を営むことができるように支援 することを目的として、日常生活を営むのに 必要な居室及び共用施設などをご利用頂 き、介護福祉施設サービスを提供する。

地域密着型特別養護老人ホームやまゆりの里 (指定介護老人福祉施設 滋賀県第2572200204号) 令和4年3月31日現在

◎開設年月日 平成10年1月8日 ◎利用定員(長期入所)20名 ◎ショートステイ(短期入所)2名 ◎協力医療等機関 朽木診療所・今津病院・高島病院・横木歯科

1.職員配置数

1.職員配置数									
職	種	区	分	配 置基準数	現 員	常勤 換算	備考		
施	設	:	長	1	1	1	兼務		
事	矜	i	員		1	1	兼務		
生	活框	談	員	1	1	1	兼務		
介語	雙支 援	専門	員	1	1	1	兼務		
管	理 栄	養	士		1	1	兼務		
栄	養		士	1					
介	護	職	員	10	11	10.4			
看	護	職	員	1	5	1.7	兼務		
機負	能訓 練	指導	員	1	1	0.4	兼務		
調	理	<u> </u>	員		4	2.8	兼務		
医			師	非 常 勤	1	0.1	兼務		
そ	O))	他		1	0.5	兼務		
	計				28	20.9			
	入所者	1:介語	隻看	護職員(配置基準	3:1)	3:1.8		

3. 入所者住所地

区:		入所者数		
市町村名	旧措置者	H12.4月~	計	待機者数
大 津 市		0	0	
彦根市		0	0	
草津市		0	0	
長 浜 市		0	0	
マキノ町		1	1	1
今 津 町		1	1	
朽 木		9	9	1
安曇川町		2	2	2
高島町		2	2	1
新 旭 町		5	5	
他 府 県		0	0	
合 計	0	20	20	5
	•	•		

4. 年齡・性別 入所者数

	男	女	計
50~59歳	0	0	0
60~69歳	0	0	0
70~79歳	1	0	1
80~84歳	0	0	0
85~89歳	3	3	6
90~94歳	1	8	9
95~99歳	0	3	3
100歳~	0	1	1
合 計	5	15	20

平均年齢

1 T - M 1	
施設	91
男 性	86.6
女 性	92.7
最小年齢	75.3
最高年齢	105.8

2. 要介護度別入所者数

区 分	入	所 者	数
介 護 度	男性	女性	計
要 介 護 1	0	0	0
要 介 護 2	1	1	2
要 介 護 3	2	5	7
要 介 護 4	2	8	10
要 介 護 5	0	1	1
合 計	5	15	20

※施設要介護度平均 3.5

1日あたり 介護報酬 ※加算含

利用者負担(1割)

単位(円)

区分	+	ナービス料会	金		居住費		
介 護 度	多床室	従来型個室	ユニット	多床室	従来型個室	ユニット	食費
要 介 護 1	675	675	661	855	1,171	2,006	1,480
要介護2	741	741	730				
要 介 護 3	812	812	803				
要 介 護 4	878	878	874				
要 介 護 5	942	942	942				

※日常生活継続支援加算

1日 46単位(円)加算(4/1~算定)

※看護体制加算 I 1日 12単位(円)加算

※個別機能訓練加算 1日 12単位(円)加算(H31.2.1~算定)

※身体拘束廃止取組 4

※看取り介護体制 有(4/1~算定)

※処遇改善加算加算率8.3%※特定処遇改善加算加算率2.7%

※高島市地域区分 7級地適用 月単位合計に10.14を乗じた額が実際の負担額です

入所の資格

65歳以上で(特別の場合は65歳未満でもよい)身体上または精神上の障害があるため、常時介護を必要としながら、家庭においてこれを受けることが困難な方が対象。ただし、要介護認定により、要介護度3以上が算定された場合。高島市在住を原則とする。

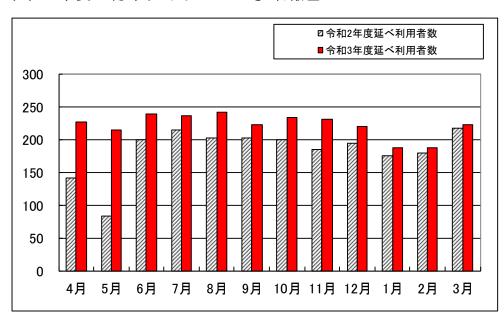
施設の目的

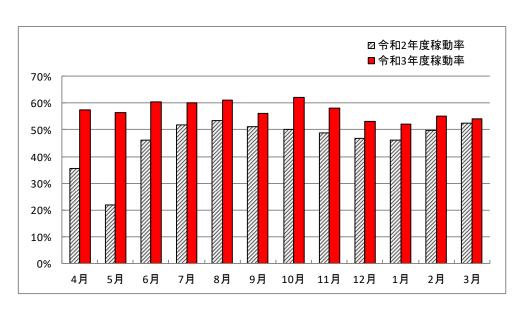
介護保険法令に従い、ご契約者(利用者)が、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的として、日常生活を営むのに必要な居室及び共用施設などをご利用頂き、介護福祉施設サービスを提供する。

令和3年度 施設・短期入所 稼働率

THU干皮 心以 及	412 /121	多數平		-	-						-			
小規模特養	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
従来型多床室	780	792	781	806	795	760	748	758	777	755	717	806	9,275	定員 30名
従来型個室	105	107	111	124	114	102	124	117	124	124	112	124	1,388	
在所者計	885	899	892	930	909	862	872	875	901	879	829	930	10,663	退所(永眠) 5名
入院	15	30	0	0	21	17	58	22	29	26	10	0	228	退所(病院) 1名
外泊	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	入所 6名
入所在籍者計	900	930	892	930	930	880	930	897	930	905	839	930	10,893	待機者 34 名
令和3年度稼働率(%)	98.3%	96.7%	99.1%	100.0%	97.7%	95.8%	93.8%	97.2%	96.9%	94.5%	98.7%	100.0%	97.4%	
令和2年度稼働率(%)	98.9%	100.0%	100.0%	97.4%	89.9%	98.1%	94.8%	98.2%	93.9%	79.9%	89.3%	94.1%	94.5%	
令和元年度稼働率(%)	96.4%	93.2%	96.1%	98.0%	97.2%	99.3%	98.8%	97.4%	98.5%	94.5%	92.4%	96.3%	96.5%	
平成30年度稼働率(%)	98.4%	100.0%	98.0%	98.4%	97.0%	98.4%	98.6%	98.2%	99.8%	98.5%	100.0%	99.6%	98.7%	
小規模特養短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
従来型多床室	62	81	75	64	86	63	50	74	80	80	71	82	868	定員 6名
従来型個室	17	37	31	47	39	41	38	38	45	45	46	58	482	
合計延べ利用者数	79	118	106	111	125	104	88	112	125	125	117	140	1,350	
令和3年度稼働率(%)	43.9%	63.4%	58.9%	59.7%	67.2%	57.8%	47.3%	62.2%	67.2%	67.2%	69.6%	83.3%	62.3%	
令和2年度稼働率(%)	57.2%	48.9%	73.3%	73.1%	67.7%	72.2%	61.3%	50.6%	45.2%	64.5%	54.8%	55.9%	60.4%	
令和元年度稼働率(%)	65.6%	72.6%	72.2%	71.0%	70.4%	63.3%	55.9%	55.9%	51.1%	57.0%	56.9%	55.9%	62.3%	
平成30年度稼働率(%)	90.6%	86.0%	78.3%	62.9%	81.7%	84.4%	81.7%	80.6%	80.6%	84.9%	86.8%	72.6%	80.9%	
地域密着型特養	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
ユニット型	581	560	568	620	601	557	581	600	617	566	543	611	7,005	定員 20名
在所者計	581	560	568	620	601	557	581	600	617	566	543	611	7,005	
入院	19	46	32	0	19	43	13	0	3	37	0	9	221	退所(永眠) 3名
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	退所(病院) 2名
令和3年度稼働率(%)	96.8%	90.3%	94.7%	100.0%	96.9%	92.8%	93.7%	100.0%	99.5%	91.3%	97.0%	98.5%	96.0%	入所 5名
令和2年度稼働率(%)	89.8%	93.7%	100.0%	99.7%	94.4%	98.2%	97.9%	92.8%	91.9%	100.0%	93.6%	96.6%	95.7%	待機者 5 名
令和元年度稼働率(%)	89.8%	94.8%	100.0%	100.0%	98.7%	92.0%	93.9%	98.3%	92.1%	96.0%	94.1%	99.0%	95.7%	
平成30年度稼働率(%)	100.0%	95.3%	94.2%	96.9%	100.0%	99.5%	97.9%	96.7%	92.3%	94.7%	93.2%	96.5%	96.4%	
地域密着型短期入所														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
ユニット型	49	54	38	54	54	44			47	52	34	11		定員 2名
合計延べ利用者数	49	54	38	54	54	44	54	43	47	52	34	11	534	
令和3年度稼働率(%)	81.7%	87.1%	63.3%	87.1%	87.1%	73.3%	87.1%	71.7%	75.8%	83.9%	60.7%	17.7%	73.0%	
今和2年度稼働率(%)	68.3%	74.2%	85.0%	87.1%	71.0%	78.3%	79.0%	65.0%	51.6%	75.8%	57.1%	59.7%	71.0%	
令和元年度稼働率(%)	81.7%	87.1%	81.7%	83.9%	96.8%	85.0%	90.3%	60.0%	51.6%	46.8%	46.6%	51.6%	71.9%	
平成30年度稼働率(%)	88.3%	104.8%	85.0%	74.2%	88.7%	98.3%	82.3%	98.3%	88.7%	82.3%	101.8%	71.0%	88.6%	

令和3年度 朽木デイサービス事業報告





	令和2年度	ŧ			令和3年度	ŧ		
月	令和2年度 延べ利用 者数	令和2年度 稼働日数	令和2年度 1日平均利 用者数	令和2年度 稼動率	令和3年度 延べ利用 者数	令和3年度 稼働日数	令和3年度 1日平均利 用者数	令和3年度 稼動率
4月	141	22	6.41	36%	227	22	10.32	57%
5月	83	21	3.95	22%	214	21	10.19	57%
6月	200	22	9.09	46%	239	22	10.86	60%
7月	215	23	9.35	52%	236	22	10.73	60%
8月	202	21	9.62	53%	241	22	10.95	61%
9月	202	19	10.63	51%	222	20	11.10	56%
10月	199	22	9.05	50%	233	21	11.10	62%
11月	185	21	8.81	49%	231	22	10.50	58%
12月	194	23	8.43	47%	220	23	9.57	53%
1月	175	21	8.33	46%	187	20	9.35	52%
2月	179	20	8.95	50%	187	19	9.87	55%
3月	217	23	9.43	52%	222	23	9.65	54%
合計	2,192	258	8.50	46%	2,659	257	10.35	57%

*利用定員18名

●利用状況について

年度平均の稼働率においては57%と昨年度より11ポイント増となった。令和3年度では新たに10名の方と新規契約させて頂き、そのうち8名が現在でも継続的に利用頂いている。冬季には積雪の為、針畑地域にお住いの利用者が長期SSや老健入所となられ稼働率は低下している。また令和4年に入り体調や機能の急変があり入院等で長期利用を休まれる方が相次ぎ稼働率が伸び悩んだ。

●収支について

令和2年度より、11ポイントアップ、約360万円の増収となっている。しかし、前年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、稼働は46%と落ちていたため、単純に前年度との比較はできない。少し持ち直した状況である。

●利用者処遇の向上について

新型コロナウイルスの感染予防として昨年度同様にご家庭、施設内での体調チェックの実施、送迎車内でのマスク着用に加え、利用中でも可能な限りマスクの着用をお願いし、多くの利用者の方に協力頂いている。デイ職員家族が罹患し、1週間自宅待機となった時期はあったが、職員本人含め感染の拡大はなかった。コロナ渦中であっても利用者の方に季節感を感じて頂ける行事(花見、紅葉ドライブ、クリスマス、正月、節分など)は適宜実施することができた。

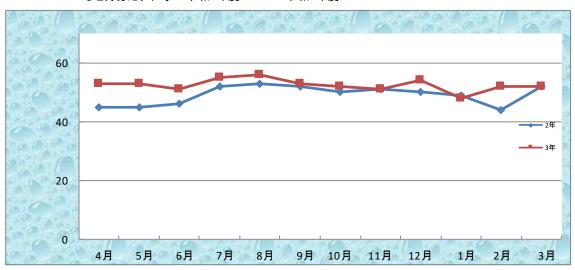
令和3年度 朽木居宅介護支援事業報告

R2年度·R3年度比較表

要介護度別月別プラン作成人数

要介護度	要支持	爰1•2	要介護	ŧ 1	要介	ì護2	要介)護3	要介	ì護4	要介	↑護5	合	計
月	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
4月	13	17	16	22	7	5	6	7	2	2	1	0	45	53
5月	16	17	13	22	6	6	7	6	2	2	1	0	45	53
6月	16	16	16	21	6	6	6	7	2	1	0	0	46	51
7月	18	17	18	23	7	6	6	8	3	1	0	0	52	55
8月	19	17	19	25	6	6	6	7	3	1	0	0	53	56
9月	18	16	16	23	8	6	5	7	5	1	0	0	52	53
10月	17	14	16	24	9	7	4	6	4	1	0	0	50	52
11月	19	15	16	23	9	7	4	6	2	0	1	0	51	51
12月	18	14	19	26	8	7	3	6	1	1	1	0	50	54
1月	17	13	20	22	7	7	4	6	1	0	0	0	49	48
2月	16	13	21	25	3	7	3	6	1	1	0	0	44	52
3月	16	12	21	25	4	8	7	6	4	1	0	0	52	52
合計	203	181	211	281	80	78	61	78	30	12	4	0	589	630

ひと月あたり平均 令和2年度 49.1 令和3年度



月別福祉用具レンタル及び購入件数・住宅改修件数

サービス担当者会議件数その他の相談業務件数

	福祉用具	レンタル	福祉用	具購入	住名	已改修		
	2年度	3年度	2年度	3年度	2年度	3年度		
4月	30	36	0	0	0	0		
5月	29	34	1	0	0	0		
6月	32	33	0	2	0	0		
7月	34	34	1	0	0	0		
8月	35	35	3	2	3	2		
9月	34	35	0	0	1	0		
10月	34	30	0	0	0	2		
11月	34	28	1	1	1	1		
12月	35	30	0	0	3	1		
1月	33	29	0	0	0	0		
2月	29	31	0	0	2	0		
3月	27	31	0	0	0	0		
合計	386	386	6	5	10	6		
	(件)							

(
	担当都	皆会議	その他相談業務					
	2年度	3年度	2年度	3年度				
4月	4	3	25	29				
5月	3	5	10	29				
6月	3	4	20	18				
7月	11	11	32	22				
8月	4	3	21	31				
9月	4	4	21	26				
10月	7	8	25	19				
11月	8	9	28	24				
12月	5	7	17	15				
1月	4	2	30	27				
2月	5	5	28	28				
3月	14	14	25	32				
合計	72	75	282	300				

実人数57名(前年より1名減)、延べ人数630名の支援を実施した。新規利用18名、終了者14名であった。今年度は在宅看取りのケースが0件であった。また自宅で急に亡くなられるというケースも3件あり、その他は病院や施設入所や待機中となっている。新規利用の方については70代が5名、80代が10名、90代が3名で、その内独居が7名、高齢者世帯5名、同居世帯は6名であった。今年度から新規の要支援者は包括保健師に支援を依頼しているので件数が減少してきている。複合的な課題のあるケースを他事業所に1件お願いした。

- 23 -

【定員】入居20名 1人部屋18室 2人部屋 1室 【職員】常勤3人・非常勤1人 合計4人(常勤換算 3.7人)

	取組事項	実施	状 況
	1. 利用状況	・3 名の入退居者があり、入居者内 1 名は介護保険 認定者・定期的に運営懇談会を開催、入居者からの意見を取り入れ施設運営に活かす	・入居者の高齢化と重度化に伴い、生活面での見守りや 支援をしなければならない状況もある ・清風荘の応援が欠かせない。特に夜間は特養の夜勤 者、宿直者による対応が必要な状況である
	2. サービスの質 職員の資質向上	・職場の活性化・業務の効率化を図るため3S活動や 目標管理活動を取り組んだ ・サービスの質の向上を図るため「福祉サービス自己 評価基準」に基づき、サービスの点検と評価を実施	・内部研修としては身体拘束廃止に向けた取組研修、看取り研修、リスクマネジメント研修、KYT 訓練、またノロウイルス感染対策として嘔吐物処理の研修
	3. 要望等解決	・常に入居者の意見や要望に耳を傾け、迅速な対応 で、満足していただける生活が送れるように努めた ・清風荘の行事には、積極的に参加して交流を図った	
	4. 地域貢献等の促進	・	
施施	5. 防災訓練	年間防災訓練計画に基づき清風荘と合同で避難訓練2回、防災設備取扱講習会、消火訓練、BCP訓練2回参加(夜間想定訓練では入居者11名参加)	• 消防設備点検2回
設運営	6. 環境美化 保健衛生	・3S活動により、整理・整頓・清掃に努め、共用部分の清掃は、清掃チェック表に基づき実施・浴槽水の水質検査(レジオネラ菌検査)は年2回実施・害虫駆除(6月・10月)を実施・衛生研修会「新型コロナについて」職員2名研修に参加した・新型コロナウイルス対策-①職員の出勤前、出退勤時の検温、マスク着用、定期的換気②面会制限と外出自粛③業者の生活階への立入禁止④食事の席を対面式から横1列に変更⑥自力配膳から職員が配膳に変更	 ・清風荘の感染症対策委員会と活動し、感染症の予防に努めた ・食中毒注意報や腸管出血性大腸菌感染症多発警報の発令期間中は、入居者への手洗いと食品の取り扱いへの注意喚起を実施し、衛生管理に努めた ・感染症(ノロウイルス・インフルエンザ等)の予防対策として運営懇談会で入居者へ手洗いとうがいの励行を促した ・施設内の手すりやドアノブ等を光触媒や除菌洗浄水で拭き、廊下の換気や加湿器を使っての温度湿度管理を行う
	7. 在宅支援等	ホームヘルプサービス(9名)やデイサービス(6名)等の在宅サービス利用の入居者については、人事考課の自己評価をすることで業務に対する自	担当ケアマネジャーとの連携を図り、じゅらくでの生活が維持きるように支援した ・規程変更については速やかに職員に提示
	8. 人材育成	己点検となり、職務の意欲向上に繋がっている	・個人面接実施
	9.人権活動の推進	・清風荘での研修会に参加し、人権に対する意識向上 に努めた	
	10.実習の受入れ	なし ************************************	
	11.施設整備·備品等 更新	・消防設備不良箇所修理(48 千円)	
	1 .生活支援·個別支援	・生活は、入居者にとって「生活リハビリ」であることを念頭に見守りを基本として入居者の自立した生活が維持できるよう心がけ、定期的に支援検討会議を開催する ・入居者の意向を聞きながら生活上で「援助すること」「援助しないこと」を明確にした支援方針・個別支援計画を作成。結果、職員は入居者に対して共通した視点で支援することができた	・要支援や要介護の入居者の支援計画については、サービス担当者会議に参加し、担当ケアマネジャー作成のケアプランの内容を反映させた。また、新たな問題点や課題等は、担当ケアマネジャーとの連携を図り、問題解決を図った
利用者サービス	2. 健康管理	・入居者の健康面に異常が見られた場合は清風荘の 看護師へ相談や主治医・医療機関への診察を促し、 側面的な支援を行った ・緊急時の対応に備え、医療機関(主治医)の把握、 常時服用している薬の把握に努めた ・転倒及び介護予防のために理学療法士による「健康 体操」を実施(毎月2回、7名から10名の参加) また居室内の転倒リスクの防止に努めた ・コロナ過により臨床心理士での対応はなかったが、 サービス向上委員会議で課題を相談した	 サポート体制を充実するために高島市社会福祉課や 民生児童委員との連携のもと"命のバトン"の設置及 び更新を継続している 「頭の健康教室」は継続して実施 ・入院者(10名内3ヶ月間入院者4名) 入院後、じゅらくへの復帰が出来ず退居(3名) ・定期健康診断17名実施 ・インフルエンザ予防接種は19名中19名実施 ・コロナワクチン接種も3回目を全入居者実施済み
	3. 食の提供	・嗜好調査や給食会議は例年どおり実施、入居者のご 意見を取り入れ、美味しい満足していただける食事 の提供を行った	・食べる楽しみ、選ぶ楽しみとして昨年度に引続き、月 1回の食事会と嗜好食事(出前)を実施
	4. 主な行事実施状況	・月2回開催される特養の行事である喫茶さざなみ へ参加 ・映画会(毎月)	・お菓子作り(担当調理員、栄養士と連携で毎月開催) ・コロナ過によりドライブは実施できなかったが外食 行事を少人数単位で実施した(3回延べ 25 名参加)
	5. ボランティア	・新型コロナウイルス感染予防での自粛で予定通り に活動ができず中止となった	

ケアハウスじゅらく 入所者等状況一覧

事業開始年月日	平成11年	11月 1日
定員	20名	
居室状況	1人部屋	19室
	2人部屋	1室

1. 職員状況

<u> Ⅰ. 職貝状況</u>			
区分 職種	人数	常勤 換算	備 考
施 設 長	1		兼務
事 務 員	1		
生活相談員	1	1.0	
介 護 職 員	3	2.7	
看 護 職 員			
栄 養 士	1		兼務
調理員	1		兼務
医 師			
介 助 員			
その他			
計	8	3.7	

2. 入所者状況 (年齢·性別)

	男	女	計
60~64歳	0	0	0
65~69歳	0	1	1
70~74歳	1	0	1
75~79歳	1	0	1
80~84歳	1	2	3
85~89歳	1	8	9
90~94歳	0	4	4
95~99歳	0	0	0
100歳~	0	0	0
合 計	4	15	19
平均年齢			
施 設	85.6歳		
男 性	79.5歳		
女 性	87.2歳		
最小年齢	69.1歳		
最高年齢	94.6歳		

令和4年3月31日 現在

3. 入所者要介護認定状況

	区分			入所	者数		
				男性	女性	計	区分割合
自				3	3	6	32%
要 要	支	援	1	1	1	2	11%
要	支	援	2	0	1	1	5%
要	介	護	1	0	9	9	47%
要	介	護	2	0	0	0	0%
要	介	護	3	0	1	1	5%
要	介	護	4	0	0	0	0%
<u>要</u>	介	護	5	0	0	0	0%
合			計	4	15	19	100%

4. 入所期間状況

	入 所 者 数		
	男性	女性	計
1年未満	1	1	2
1年以上	1	9	10
3年以上	1	1	2
5年以上	1	1	2
10年以上	0	2	2
15年以上	0	1	1
合 計	4	15	19
平均入所期間	4年4ヶ月	3年9ヶ月	4年3ヶ月

5. 入所者住所地

<u> </u>	区	分	/// 25 入	所 者	数	入所申	込者数
市田	<u> </u>		男性	女性	計	1人室	2人室
大	津	市			0	1	
東	近 江	市			0	1	
湖	南	市			0		
栗	東	市			0		
湖	北	町			0		
草	津	市			0		
高	月	町			0		
栗湖草高木	之 本	町			0		
西	浅 井	町			0		
西彦長マ今	根	市			0	1	
長	浜	市			0		
マ	キノ	耳			0	1	
今	津	町	4	14	18	2	
朽 安 高		木			0		
安	曇川	町			0	4	
	島	町			0		
新	旭	町		1	1	2	
他	府	県			0	1	
合		計	4	15	19	13	0

6. 待機者数

14名(内7名は部屋指定、家庭事情等で保留)

: <mark>利用料金</mark> 項	目	内容	<u>:料金改定があります。表は改定後の金</u> ┃ 算 出 方 法	金額
生活費		毎日3回の食事代 共用費用	一律金額	44,500円 (R1.10から800円増)
事務費		人件費 保健衛生費等	本人の前年の収入に応じて算定	10,000円 ~ 84,900円
管 理 費		家賃相当額 [管理費基礎額 400万円]	分割納入方式 管理費基礎額+利息を240ヶ月で 割った金額を月々納入 (平成30年4月1日から分割納入方式のみ)	1人部屋の場合 毎月 16,910円 ~17,430円

1ヶ月の 利用料金

生活費

事務費

管理費 十

共用部分の暖房費 1,960円(R1.10から30円増)

冬期:11月から3月まで

その他 の費用

※ 電気、電話料金は入所者自身での個別契約となり実費負担

上下水道代

【定員】入所60名・生活介護60名・短期入所4名・日中一時支援3名【職員】常勤40名・非常勤33名(常勤換算56.5名)

		介護60名・短期人所4名・日中一時支援3名【職員】。	
	取組事項		もり
		•施設入所支援─稼働率 89.9% (-1.3P)•退所	•生活介護事業—稼働率 87.4% (-O.4P) • 短期入所
	1. 介護給付費	者5名(死亡5名内看取り 1 名)(入院延べ	一稼働率 81.3%(+16P)
		482日、外泊延べ69日)入所5名	(年度末現在 55 名在籍)
		・虐待防止委員会を毎月開催し、自己チェックリ	
	2. サービスの質	スト2回、権利擁護、虐待防止の取組についての	
	職員の資質向上		
		研修会を開催	理、リスクメング、メント、感染対策、日中活動、3S)
		• 施設内研修-リスク緊急時 AED 研修	•資格取得助成(初任者研修 1 名、実務者研修 1 名)
	3. 要望等解決	・要望(苦情)等受付件数3件、職員の対応	1
		・フリースペース人材派遣	現在、市が主体となる高齢者向けの娯楽演芸が皆
		『昭和のうたピアノ弾き語りコンサート(高島	無のため各方面からの評価も得た。•作業療法士の
	4. 地域貢献等の促進	市、高島市教育委員会主催)』へ音楽療法士を	地域派遣延べ5回、4名の相談かあった。
		コロナ禍ではあるが派遣した。	
}		・年間防災訓練計画に基づき避難訓練2回(夜	・滋賀県小規模法人ネットワーク化協働推進事業(高
施	C 0+///=III//+	間想定)、消火訓練4回(消火器、屋内外消火	島市介護サービス事業者協議会)のモデル施設と
1,16	5. 防災訓練	栓、区内消火栓)、通報訓練1回、BCP 講習	して事業所BCP手引書作成を清風荘と合同にて
=n.		会、消防設備法定点検2回、防災講習1回	今年度も継続して行った <mark>。</mark>
設		(BCP)普通救命講習 1 回の実施。	1
		・感染対策として職員・業者への手指消毒の徹底	・面会制限継続により、SNS を使用した WEB 面会
運		・感染症の拡大に伴い、次亜塩素酸ナトリウム	を導入した。
	6. 環境美化	による消毒の徹底と手洗い、加湿器の稼働、換気、	・感染症マニュアルの随時見直し
営	保健衛生	マスク着用義務付け、職員の出退勤時の体温測	・35活動による施設内の環境整備に努めた。(継続中)
			・高島病院から認定看護師派遣によるノロウイルス研修
		定、体調管理を継続して行った。	
		・在宅生活の継続、介護者の負担軽減等の支援と	・作業療法士による高島市内の支援センターからの
		して在宅生活支援登録者(重複)49名(生活	リハビリ相談(15回5名)に応じた。清風荘、やま
	7. 在宅支援等	介護 13 名、日中一時 12 名、短期入所 18 名、	ゆりの里、さわの風へ派遣一車椅子適合ポジショ
		重症心身6名(内 13 名高島市内在住)	ニング、運動機能評価、相談を延べ 2200 回実人
			員 127 名
		・メンター研修の参加(法人研修委員会)2名	コロナ禍ではあったが動画配信や ZOOM を使用
	8. 人材育成	・管理者による対象職員面接の実施	した各種別の研修や意見交換など積極的に参加した
}	0 1 1777 5 0 1474		
	9 .人権活動の推進	・新任・現任研修会、月例文書により啓発を行う	随時、外部研修に参加
	10.実習の受入れ	介護養成校実習受け入れなし	佛教大学 作業療法学科 1 名受け入れ
		・居室エアコン交換 1 台 275 千円、パソコンソ	感染症対策衛生品(マスク・アルコール)
	11.施設整備·備品	フト更新等 1,019 千円、パラマウウントベット3台716	空気清浄機 2 台 253 千円
	等更新	千円、厨房機器3台2,409千円、消防設備点検	(補助金) 国交省・床走行リフト 2 台、ベッド用リ
		に係る費用	
			フト1台1,215千円
		・利用者支援の充実に向け「1 階・2階・3階」	
		のフロア完結型の支援体制の実施、入所者と分	
		けて1F朝日ユニット(通所事業)としての支	
		援体制を実施して5年目になるが、支援員の不	所 58 名、通所 6 名、SS2 名延べ 2,009 名実施し
		足から夜間帯や入浴介助等各フロアでの完結	た。今年度車いすは手動車いす6台完成した。その
		が出来なかった。	他修理・改良・調整等多岐にわたりかかわった。 車い
	1.生活支援·個別支援	・個別支援計画については、実現可能な内容を中	す関係では延べ 162 名、225 件でであった。高齢
			化による機能低下や生活習慣の変化に応じて日常生
		得る形に変更した(ケアプランとして策定)。	活の諸々の相談や自助具・ナースコールなどの保守点検、修
手山		・利用者自治会への支援として役員会、喫茶座談	
利			は、以区に又1友で№7001に天心し/C
用用		会、総会に参加した。	
		• 成年後見制度一利用6名(家族、法律事務所、	
者		NPO あさがお)	
		・可能な限り入院に至らないように日々の健康	・インフルエンザ予防接種 57名、肺炎球菌ワク
サ	 2. 健康管理	管理と異常の早期発見を行った。	チン接種2名、風疹予防接種5名、
'	4. 健康旨理	・定期健康診断(5月、12月)実施延べ110名	・職員定期健康診断の実施(4月全職員、12月夜勤
1		コロナワクチン接種も同意を得て実施できた。	職員)
		• 嗜好調査を年2回実施、自治会と給食会議によ	・喫茶ブルーレイク (6 回延べ 257 名)・嗜好食事
ビ		り意見聴取と改善提案等を協議・利用者から	(12回527名)の実施。
_		の意見要望についても改善を実施・行事食	・食品衛生法改正による HACCCP 制度化に対応し
ス	3. 食の提供	13回 リクエストメニューを聞き個人の嗜好	た業務手順書の定期的な見直しと、各項目につい
	3. 良の症法		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	3. 良の症例		I I
	3. 及の症ਲ	に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。
	3. 良の徒供	に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止)	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。
		に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施
	4. 主な行事実施状況	に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により 行事の企画、実施ができた。花見食事会(園内)、	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施 ・広報誌ほのぼのタイムズ年4回、朝日通信4回の発
		に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施
		に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により 行事の企画、実施ができた。花見食事会(園内)、 花見ドライブ、紅葉ドライブ	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施 ・広報誌ほのぼのタイムズ年4回、朝日通信4回の発 行・日中余暇活動の実施
	4. 主な行事実施状況	に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により 行事の企画、実施ができた。花見食事会(園内)、 花見ドライブ、紅葉ドライブ ・日赤奉仕団(車いす清掃)・利用者の嗜好品の	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施 ・広報誌ほのぼのタイムズ年4回、朝日通信4回の発 行・日中余暇活動の実施 ・日中活動一麻雀、将棋、オセロ、ネイルケア・カラ
		に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により 行事の企画、実施ができた。花見食事会(園内)、 花見ドライブ、紅葉ドライブ ・日赤奉仕団(車いす清掃)・利用者の嗜好品の 買い物をボランティアで週 1 回の支援を実施	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施 ・広報誌ほのぼのタイムズ年4回、朝日通信4回の発行・日中余暇活動の実施 ・日中活動一麻雀、将棋、オセロ、ネイルケア・カラオケ。今年度からワンボッチャを導入し定期的に
	4. 主な行事実施状況	に繋げた。お菓子作りを毎月実施(10回延べ 167名:コロナ対策のため2回中止) ・コロナ過ではあったが自治会との連携により 行事の企画、実施ができた。花見食事会(園内)、 花見ドライブ、紅葉ドライプ ・日赤奉仕団(車いす清掃)・利用者の嗜好品の 買い物をボランティアで週 1 回の支援を実施 している	て具体的なリスクの対処法を検討、標準化した。 新年食事会、節分祭の実施 ・広報誌ほのぼのタイムズ年4回、朝日通信4回の発 行・日中余暇活動の実施 ・日中活動一麻雀、将棋、オセロ、ネイルケア・カラ

コロナ感染症に伴う主な中止

- ・地域との交流会・家族の集い・職員全体会・クリスマス会(礼拝)・地域と合同の防災訓練 京滋奈三重 QOL 委員会での意見交換、サビ管連絡会、施設間職員交換研修、滋賀県相互評価委員会
- 滋賀県内施設相互評価

障害者支援施設 清湖園の現況

開設年月日 昭和57年4月1日

認可定員:生活介護事業 40名 施設入所支援 60名(現員 56名)

令和3年4月1日現在

1 職員の配置状況

1 494 54 47 110 122	常勤換算	基 準	常勤	非常勤
施設長	1	1	1	
サーヒ ス管理責任者	1.5	1	1.5	
医師	0.1	1名以上	0	1
事務員	0		1	0
看護師	5.9	7 2名以上	3	4
生活支援員	37.7	(1.7:1以上)	30.5	10.63
作業療法士	1	J 1	1	
栄養士	1	1	2	
調理師	1		1	0
歯科衛生士	0.1		0	1
その他(管理宿直)	0			0
臨床心理士	0.1			1
音楽療法士	0.6			1
合 計	50		41	18.63

③ 病症類別利用者

障害名 男女 脳性マヒ 12 6 頚椎損傷 2 0 脊椎マヒ 1 0 脳血管障害後遺症 6 0 頭部外傷後遺症 3 1 脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13 計 34 21	● #12E28 23113713 □		
頚椎損傷 2 0 脊椎マヒ 1 0 脳血管障害後遺症 6 0 頭部外傷後遺症 3 1 脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	障害名	男	女
脊椎マヒ 1 0 脳血管障害後遺症 6 0 頭部外傷後遺症 3 1 脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	脳性マヒ	12	6
脳血管障害後遺症 6 0 頭部外傷後遺症 3 1 脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	頚椎損傷	2	0
頭部外傷後遺症 3 1 脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13		1	0
脳神経疾患 1 0 リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	脳血管障害後遺症	6	0
リウマチ 1 1 ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	頭部外傷後遺症	3	1
ALS 0 0 精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	脳神経疾患	1	0
精神疾患 1 0 その他の疾病 7 13	リウマチ	1	1
その他の疾病 7 13	ALS	0	0
	精神疾患	1	0
計 34 21	その他の疾病	7	13
	<u>計</u>	34	21

⑤日常生活介護状況

ショートステイ: 4名

介護内容	区分	男	女
食事	自立	19	8
	一部介助	6	8
	全面介助	9	5
起座	自立	11	6
	一部介助	9	4
	全面介助	14	11
立ち上がり	自立	8	5
	一部介助	4	5
	全面介助	22	11
排泄	自立	7	5
	一部介助	8	1
	全面介助	19	15
	* おしめ使用者	16	17
着脱衣	自立	7	2
	一部介助	7	9
	全面介助	20	10
入浴	自立	3	0
	一部介助	8	8
	全面介助	23	13
トランスファ	自立	8	5
	一部介助	8	4
	全面介助	18	12
車椅子使用	自立	23	8
	一部介助	3	6
	全面介助	7	6
	* 補助具等で歩行	2	1
	* 普通型車椅子	25	17
	*電動車椅子	7	2
寝返り	自立	19	11
	一部介助	1	2
	全面介助	14	8
-		•	

日中一時支援: 3名以内

※経管栄養	6名
※カテーテル	4名
※気管切開	3名
※人工肛門	1名

2 利用者の状況

① 市町村別利用者

男	女
8	7
6	1
7	5
1	1
1	1
2	1
2	0
0	1
1	1
0	2
1	0
1	1
2	0
1	0
1	0
34	21
	男 8 6 7 1 1 2 2 0 1 0 1 1 2

② 受給者証区分別利用者

(生活介護事業)

支援区分	男	女
区分1	0	0
区分2	0	0
区分3	4	0
区分4	3	2
区分5	7	1
区分6	20	25
計	34	28

(施設入所支援)

\#BBX/\#	// ~ ///	
支援区分	男	女
区分1	0	0
区分2	0	0
区分3	3	1
区分4	1	1
区分5	7	1
区分6	23	18
計	34	21

④ 障害程度別利用者

	区分	男	女
身体障害者手帳	1級	28	10
(再掲)	2級	4	77
	3級	2	2
	肢体不自由	34	20
療育手帳	A	4	5
	В	2	2
精神障害者保健福	祉手帳	1	2
重度障害者支援加	6	6	
重度障害者支援加	算(重度)	2	2

⑤ 年齡別利用者

	男	女
~19歳	0	0
20~29歳	2	2
30~39歳	0	1
40~49歳	3	2
50~59歳	13	2
60~64歳	5	5
65~74歳	6	6
75歳~	5	3

※施設平均年齢 59.5歳 ※男性平均年齢 59.1歳 ※女性平均年齢 60.1歳 最年少 21歳 最高齢 89歳

※施設の高齢化率

年齢区分	率	
50歳未満	18%	18.2
50歳以上	27%	27.2
60歳以上	18%	18.2
65歳以上	22%	21.8
75歳以上(後期高齢者)	15%	14.5

令和3(2021)年度 清湖園 稼働率

令和4年4月15日

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
定員最大利用者数	1.800	1.860	1,800	1,860	1,860	1,800	1,860	1.800	1,860	1,860	1.680	1.860	21,900	定員60名
利用実績者数	1,618	1,615	1,582	1,723	1,665	1,651	1,758	1,653	1,666	1,649	1,499	1.600	19,679	
令和3年度稼働率(%)	89.9	86.8	87.9	92.6	89.5	91.7	94.5	91.8	89.6	88.7	89.2	86.0	89.9	
令和2年度稼働率(%)	93.3	89.7	91.7	91.2	88.0	87.3	87.2	92.1	95.3	92.7	92.6	93.3	91.2	
令和元年度稼働率(%)	90.9	88.9	93.8	90.1	90.1	88.4	90.9	91.3	92.2	91.3	93.4	92.1	91.1	
平成30年度稼働率(%)	95.8	96.9	97.7	97.9	94.8	93.5	94.0	94.6	92.8	90.9	88.9	91.5	94.1	
/= #0 1 ac								=		1			A -1	
短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
定員最大利用者数	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1,460	定員4名
延べ利用者数	80	70	99	100	72	83	122	105	109	131	112	103	1,186	
令和3年度稼働率(%)	66.7	56.5	82.5	80.6	58.1	69.2	98.4	87.5	87.9	105.6	100.0	83.1	81.3	
令和2年度稼働率(%)	92.5	87.1	71.7	85.5	81.5	45.8	71.0	65.8	52.4	43.5	30.4	56.5	65.3	
令和元年度稼働率(%)	74.2	68.5	81.7	72.6	87.1	75.0	88.7	74.2	76.6	85.5	97.4	83.1	80.4	
平成30年度稼働率(%)	76.7	84.7	86.7	82.3	71.0	75.8	83.9	72.5	63.7	46.8	59.8	54.0	71.5	
4 1-7 A 241					о П	0.5	10.0	44.5	10.0	4.5	<u>. п</u>	0.1	A =1	/## **
生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備考
定員最大利用者数	1,560	1,560	1,560	1,620	1,560	1,560	1,620	1,500	1,560	1,560	1,440	1,620	18,720	定員60名
延べ利用者数	1,178	1,204	1,167	1,279	1,243	1,220	1,299	1,214	1,238	1,231	1,067	1,179	14,519	(平成27年4月、定員70名→60名に変更)
上段:入所者 中段:通所者	152	130	156	157	140	161	160	158	161	154	143	163	1835	
下段:合計	1,330	1,334	1,323	1,436	1,383	1,381	1,459	1,372	1,399	1,385	1,210	1,342	16,354	
令和3年度稼働率(%)	85.3	85.5	84.8	88.6	88.7	88.5	90.1	91.5	89.7	88.8	84.0	82.8	87.4	
令和2年度稼働率(%)	89.3	88.8	88.5	87.5	86.9	79.3	84.6	91.1	93.5	91.5	87.3	89.8	88.2	
平成30年度稼働率(%)	97.4	93.6	93.3	97.6	91.4	92.5	91.4	91.0	92.2	87.6	87.7	93.7	92.5	
平成29年度稼働率(%)	97.2	93.9	96.3	98.7	94.4	93.5	97.0	91.7	93.7	90.6	93.2	94.6	96.5	入所者は月日数-8日算定可

【職員】常勤 24名・契約 1名・パートタイム5名・ 登録ヘルパー12名・その他3名

取組事項		施 状 況
総括	・二年目を迎えたコロナ禍の中、各部署において感染対策や工夫を行いながら事業運営を行った。会議や研修会の企画運営はオンラインを用いて実施。職員の資質向上のための外部研修についても、オンライン参加をすることにより、より多くの職員が受講することができた。・清湖園との連携強化を目的に、障がい地域拠点会議を年14回開催し、清湖園における小規模・分散化や、ほろんの新規事業について検討し、中期計画の策定を行った。・地域貢献等:西区サロン4回(5名)参加、西区一斉掃除に出役。豪雪による利用者宅の駐車スペース除雪作業実施。	・防災関係:初期消火訓練、避難訓練(2回)、消防設備点検(2回)。 ・リスクマネジメント:小さな気づきを大事にし、ヒヤリハット81件、事故報告23件が各事業から提出され、事故防止への意識を高めた。 ・要望等受付:年間14件の要望を拾い上げ、うち10件を要望等受付書で受付、解決へと導いた。 ・月例会を利用し、研修報告(15名)や施設内研修(3回)を行った。 ・虐待防止の更なる推進のため、虐待防止委員会(月1回)を充実させ、研修会や虐待防止自己チェックリストの見直しを行った。 ・新任職員研修1名、リーダー研修1名、階層別研修1名受講。介護職員初任者研修2名修了、介護福祉士資格取得2名。
障がい者社会 参加促進事業	・昨年度同様コロナ感染症予防対策を徹底し事業を実施した。 コロナ収束の難しい状況を鑑み、対策を試行錯誤しながら蔓延している時はオンラインを活用し教室やサークル、講座などを開催した。 ・パソコンボランティアサークルのみ4月から8月まで中止とされたが、音訳・手話・要約筆記サークルについては、計画通り開催することが出来た。 ・教室については12教室(延べ21回)の開催ができた。中でも大津市のアドボケーター中川佑希さんと市内の車椅子ユーザー5人とのオンライントークはとても有意義だった。また地元で活躍されている講師さんにも依頼ができ、障害当事者との交流にも繋がった。	・視覚障がい者の情報提供のため「広報たかしま」「議会だより」の点字、声の広報を定期的に発行。 ・音訳ボランティア養成講座については、視覚障害当事者が講師となり、前年度修了された方と現サークル員を対象にしたレベルアップ講座を開催。市内視覚障害者を招いて、広報やアンフィニの朗読の感想などを聞きながら、サークル員と交流ができた。 ・手話奉仕員養成事業(入門編)では、正規のカリキュラムを基に開催し13名が受講し、12名の方に修了証を授与した。
働き・暮らし 応援センター 就業・生活 支援センター 被保護者 就労支援事業等	【働き・暮らし応援センター/就業・生活支援センター】 登録者総数 396 名 (身体:58 名、知的:166 名、精神:123 名、その他49 名) うち新規29 名。相談総数は4,164 件で昨年より700 件の減となった。職場体験24 件、就職者数は25 名。ハローワーク主催の障害者管理選考会も参加されるも、障害者雇用における状況は大変厳しい状態が続いている。 就労支援状況としては、就労準備段階の相談者が多く、福祉就労事業所の見学、体験の提案、通所に繋がるケースもあった。	【被保護者就労支援事業等】 被保護者:支援対象者総数 18 名。市との合同勉強会を3回 開催し連携の強化と支援力の向上をはかり一般就労4名、増 収7名などの実績となった。 生活困窮自立相談:支援対象者総数 71 名。コロナ禍により 昨年度の 2.7 倍の相談件数となったが、関係機関との連携に より支援をもれなく届けられた。一般就労18名、増収者26 名、就労準備支援事業6名、住居確保給付金9名。
こころいちばん 計画相談 支援センター	・契約者数 111 名(計画 72 件、モニタリング 309 件、加算 342 件) ・新規契約者数: 7名、終了者数: 15 名。 ・終了者の内、他の相談支援事業所に移られた方が 2 名おられた。 ・地域生活支援拠点等事業への登録を行い、緊急の短期入所利用の調整をすることで加算の請求を行った。 ・清湖園入所の方より日中に別の事業所を利用したいことをお聞きし、利用に至るまでの見学等の調整を行うことができた。	・医療的なケアの必要な方より入所を希望をお聞きし、病院等含めての調整を行った。 ・スタッフの変更があったが、改めて加算算定に係る研修(精神障害者支援体制加算)を受講することができた。 ・支援をする中で、計画相談の担う役割の確認(委託相談との関係)が必要と考え、他の市内の計画相談支援事業所も含めてコンパスとの相談の場を持つことができた。
こころいちばん 居宅介護 支援センター	・年度当初利用者数 56 名(要介護 45 名、要支援 11 名)、常勤換算 2.2 名でスタートし、特定事業所加算 A、ターミナルケアマネジメント加算を申請。 引き続きコロナ感染予防に努めたが、利用者やご家族が感染や濃厚接触者となり、サービス調整に苦戦した。またサービス事業所職員の感染で訪問介護や訪問入浴の調整が一時期困難となった。 ・ご家族が利用者に虐待件数 2 件、サービス事業所での不適切な言葉遣い 1 件で早急に包括と情報共有し現在対応中である。 ・訪問介護では早期に訪問調整が必要な利用者に"こころいちばんホームヘルブ"との情報共有と協力依頼	を行ったが、サービス利用率の上昇により集中減算との兼ね合いを考えながら調整が必要になっている。 ・介護ソフトカイポケの導入により、タブレットの活用にて訪問先からのサービス調整、写真、記録が可能となった。また、スケジュール管理のデスクネッツも確認できるようになり、公用車の使用調整やスケジュール管理が外出先から確認でき、業務時間の短縮につながった。 ・増え続ける認知症・独居・世帯が抱える深刻な課題に直面するケースに今後もネットワークを活用しながら協力体制のもと対応していく。

取組事項	実 5	施 状 況
こころいちばん ホームヘルプ サービス	・年間平均利用実人数: 老人45.8人、障がい16.0人 ・上半期に訪問が増加傾向にあり、職員の超過勤務の増加など休日が取れない状況がみられ、ショートステイ利用などのサービス調整や他施設からの応援または新規受け入れの見合わせを一時的に行った。 ・年間研修計画を立て、登録ヘルパーを含めたすべてのヘルパーが受講全17回、延べ38人。 ・登録ヘルパーも含めた会議を28回開催し、情報の共有やサービスの統一を図った。	・ヒヤリハット 33 件、事故報告 17 件、要望等受付 6 件。訪問忘れの事故が毎年多い状況であったが、チェック体制の強化と介護ソフト更新により下半期からの訪問忘れを防ぐことができている。 ・感染予防の強化を行い、事業所内において感染症の発症者はなかった。 利用者にコロナ濃厚接触者があったが、感染対策を十分に行い訪問を継続した。 ・朽木地域の支援を行っているが、利用者数は減少傾向にあり移動時間等を含めた今後の検討が必要とされる。
わーくる夢 ・就労移名) ・就労継続支援 B型 (定員32名) ・就労定着支援	【就労継続支援 B型】 新規の利用者はなく、退所の方が 2 名おられた。年間を通しての平均利用者数/日は 17.1 人となった。 退所 2 名の内、1 名は一般就労されたことによる終了となっている。 コロナへの感染を不安に思われ通所を休まれている方や体調を崩され、長期で休まれていた方もあり、平均利用者数は昨年度よりも少なくなっている。月額平均工賃は昨年度より 1,542 円増の 18,101 円となった。 8月より新たに重度支援体制加算を算定することができている。 3月からは新たな企業からの仕事を請け負うこととなり、作業の幅を広げることができている。 【就労移行】 新規利用者 3 名、退所者 6 名の入れ替わりがあった。年間を通しての平均利用者数/日は 4.2 人となった。	退所者6名の内、3名が就職、1名が期間満了により他のB型利用となり、2名は在宅となっている。利用開始されて半年程度で一般就労となった方もおられた。 【就労定着支援】 年度初め6名であった利用者があったが、次年度も引き続きの利用は3名となった。 終了された方としては、転職されたことによる終了が1名、3年間のサービス利用期間を満了しての終了の方が1名、離職による終了の方が1名。期間満了で終了された方については、その後の支援を働き・暮らし応援センターに引き継いでいる。コロナの影響により職場への訪問ができず、電話等での支援となることもあった。

2021 年度 ゆたか会事業報告 施設名:わーくる夢

事業名:就労継続支援B型(定員32名)

年間開所日: 258 日 利用者総数: 4419 人 年間利用率: 53.5% 1日平均: 17.1人

【利用者の状況】

E 1 37 IS H I T I T I T I T I T I T I T I T I T I									
障害種別									
身体	9人								
知的	11 人								
精神	2人								
発達	0人								
その他	0人								

年代	弋別
10代	0人
20代	4 人
30代	1人
40 代	6人
50代	5人
60代	3 人
70代	3 人

男女比率								
男性	9人							
女性	13 人							

地垣	或 別
マキノ	1人
今津	7人
新旭	5人
安曇川	3 人
朽木	2人
高島	3人
市外	1人

契約年数										
1年未満	0人									
2年未満	1人									
3年未満	1人									
3年以上	20 人									

【利用者工賃】

種	別	4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12月	1月	2月	3 月	計
売	上	406, 508	353, 930	453, 174	520, 028	363, 544	371, 838	412, 662	325, 870	365, 402	463, 531	422, 036	543, 186	5, 001, 709
経	費	112, 551	13, 781	7, 613	3, 704	29, 803	65, 698	46, 758	30, 463	4, 037	96, 327	64, 841	37, 136	512, 712
エ	賃	293, 957	340, 149	445, 561	516, 324	333, 741	306, 140	365, 904	295, 407	361, 365	367, 204	357, 195	506, 050	4, 488, 997
													平均工賃	18, 101

(工賃支払い対象者: 248 人)

事業名:就労移行支援(定員8名)

【利用者の状況】

障害種別					
身体	0人				
知的	1人				
精神	2 人				
発達	1人				
その他	0人				

年代別						
10代	0人					
20代	1人					
30代	1人					
40 代	2 人					
50代	0人					
60 代	0人					

男女比率					
男性	2人				
女性	2人				

地域別					
マキノ	0人				
今津	2人				
新旭	1人				
安曇川	1人				
朽木	0人				
高島	0人				
市外	0人				

種別	4 月	5月	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月	計·平均
開所日	22	20	22	23	21	22	21	22	22	20	20	23	258
契約利用者	6	7	6	6	5	6	6	6	5	5	5	4	6
延利用者数	102	101	108	109	94	104	103	86	72	82	66	69	1, 096
平均(人/日)	4. 6	5. 1	4. 9	4. 7	4. 5	4. 7	4. 9	3. 9	3. 3	4. 1	3. 3	3. 0	4. 2
利用率(%)	58. 0	63. 1	61.4	59. 2	56. 0	59. 1	61.3	51. 2	40. 9	51.3	41.3	37. 5	53. 3

事業名:就労定着支援 【利用契約者】4名

知的障害 40代 男性 今津 福祉 知的障害 30代 男性 今津 製造業 精神障害 40代 男性 今津 事務 特神障害 40代 男性 安墨川 清掃	障害種別	年代	性別	地域	業種
精神障害 40 代 男性 今津 事務	知的障害	40 代	男性	今津	福祉
	知的障害	30代	男性	今津	製造業
特 神暗宝	精神障害	40 代	男性	今津	事務
	精神障害	40 代	男性	安曇川	清掃

※令和3年3月31日現在

2021年度 高島市障がい者社会参加促進事業報告書

(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

[地域生活支援事業]

1.生活訓練事業

- ・作業療法・音楽療法は1人単位で契約
- ・コミュニケーションに関する訓練は1回単位で契約

1	作業療法士	訓練回数	2回	参加人数	2人
2	音楽療法士	訓練回数	24回	参加人数	24人
3	ピアカン(三原)	訓練回数	22回	参加人数	22人
4	支援員(手話通訳者)	訓練回数	250回	参加人数	23人
5	指導員(事業計画)	訓練回数	250回	参加人数	随時
6	パソコンエンジニア(佐藤)	訓練回数	16回	参加人数	3人

2. 福祉機器リサイクル事業

車椅子、歩行器、ポータブルトイレ、シャワーチェア等の授受	リサイクル実績	14件	
------------------------------	---------	-----	--

3. 点字・声の広報等発行事業

1 点字広報(点訳・点字印刷・製本)		広報たかしま (5~4月号)	12回
	議会だより (79,80,81,82号)	4回	
2	声の広報(デイジー録音・編集・ダビング)	広報たかしま (5~4月号)	12回
		議会だより (79,80,81,82号)	4回

[スポーツ、芸術活動等振興事業]

○スポーツ・レクリエーション教室開催等事業

1	手芸教室 (5/10)	訓練日数	1日	参加人数	3人
2	中川さんとの本音トーク (5/30)	開催日数	1日	参加人数	5人
3	プ゚リサ゛ーブドフラワー教室 (6/26)	開催日数	1日	参加人数	8人
4	水泳教室 (7/24·7/29·8/5)	開催日数	1日	参加人数	6人
5	第1回 ちぎり絵教室 (7/17)	開催日数	1日	参加人数	6人
6	全日本ろうあ連盟創立70周年記念映画【咲む】(8/22)	開催日数	1日	参加人数	9人(87人)
7	レクリェーション祭り(10/23)	開催日数	1日	参加人数	19人
8	パソコン教室(10・11・12月)	開催日数	6日	参加人数	5人
9	第2回 ちぎり絵教室 (11/14)	開催日数	1日	参加人数	6人
10	スペシャルスポーツの広場 (5/8・10/30・12/4)	開催日数	3日	参加人数	14人
11	Xmasリース教室 (12/11)	開催日数	1日	参加人数	10人
12	和みのヨガ教室 (1/12)	開催日数	1日	参加人数	3人

2021年度 事業報告

障害者就業・生活支援センター事業 働き・暮らし応援センター事業 雇用安定等事業

◆障害種別·就業状況別の支援対象障害者(登録者)数(人)

(令和3年4月~令和4年3月)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合 計
企業•一般就労	30	106	59	26	221
求職中	20	44	49	18	131
その他	8	16	15	5	44
(うち期間の新規登録者)	(2)	(8)	(10)	(9)	(29)
合 計	58	166	123	49	396

◆就職及び離職、実習件数 (件)

	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合 計
就 職	0	10	12	1	23
求 職	1	11	5	1	18
実 習	1	11	10	4	26

[※]離職(契約期間満了の離職、転職による離職も含む)

【個別支援】

【個別支援】 支援項目			支援対象者	 皆障害種別		延べ回数				
【旧剂又振】又振填日		身体障害	知的障害	精神障害	その他	進へ回数				
就職に向けた支援		104	556	453	179	1,292				
職場定着に向けた支援	84	875	622	105	1,686					
日常生活・地域生活に関する支援	10	399	227	69	705					
就業と生活の両方にわたる支援		13	344	76	48	481				
合計	(4,164件)	211	2,174	1,378	401	4,164				

【個別支援】

【個別支援】 支援方法		延べ回数							
【旧州又饭】又饭刀瓜	身体障害	知的障害	精神障害	その他	延、回数				
来所	23	311	219	80	633				
電話(メール・Fax含む)	133	1,247	878	232	2,490				
職場訪問(定着支援)	27	288	115	29	459				
職場開拓(個別支援)	3	64	43	22	132				
家庭訪問	4	42	15	6	67				
他機関への訪問・調整(個別ケース会議含む)	21	222	108	32	383				
合計	211	2,174	1,378	401	4,164				

[※]電話に含まれるメールでのやり取りも多い

[※]実習(2日以下、委託訓練含む)

[※]他機関への訪問・調整については、関係機関(相談センター・ハローワーク・職業訓練センター他)や地域内施設等

こころいちばん計画相談支援センター 2021年度事業報告

計画作成(件数)

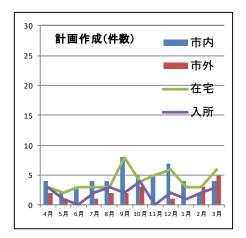
引回1F/X(什奴)								
	市内	市外	計	在宅	入所	計		
4月	4	2	6	3	3	6		
5月	2	1	3	2	1	3		
6月	3	0	3	3	0	3		
7月	4	1	5	3	2	5		
8月	4	2	6	3	3	6		
9月	8	2	10	8	2	10		
10月	5	3	8	4	4	8		
11月	5	0	5	5	0	5		
12月	7	1	8	6	2	8		
1月	4	0	4	3	1	4		
2月	2	3	5	3	2	5		
3月	4	5	9	6	3	9		
計		小計	72		小計	72		

モニタリング(件数)(更新時モニ含まず)

	市内	市外	計	在宅	入所	計
4月	21	6	27	18	9	27
5月	23	3	26	23	3	26
6月	20	5	25	19	6	25
7月	20	3	23	20	3	23
8月	24	7	31	22	9	31
9月	18	9	27	16	11	27
10月	18	5	23	14	9	23
11月	21	3	24	21	3	24
12月	16	4	20	16	4	20
1月	19	3	22	18	4	22
2月	25	5	30	22	8	30
3月	26	5	31	23	8	31
計		小計	309		小計	309

加算のみ(件数)

77F 47 47 (11 3A)										
	市内	市外	計	在宅	入所	計				
4月	12	14	26	6	20	26				
5月	13	19	32	7	25	32				
6月	20	7	27	18	9	27				
7月	21	10	31	16	15	31				
8月	10	6	16	9	7	16				
9月	23	6	29	7	22	29				
10月	18	17	35	13	22	35				
11月	15	10	25	10	15	25				
12月	4	9	13	3	10	13				
1月	15	14	29	14	15	29				
2月	18	19	37	13	24	37				
3月	27	15	42	20	22	42				
計		小計	342		小計	342				



T = タリング (件数)

25

20

15

10

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

加算のみ(件数)
25
20
15
10
4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

計画作成の報酬(1522単位+2単位~9月末)

※15,514円×件数~9月、10月~15,493円×件数

	2020年度	2021年度
4月	40,332	93,084
5月	84,279	46,542
6月	38,103	46,542
7月	70,923	77,570
8月	77,224	93,084
9月	71,116	155,140
10月	210,436	123,944
11月	70,098	77,465
12月	39,121	123,944
1月	35,049	61,972
2月	144,268	77,465
3月	166,154	139,437
合計	1,047,103	1,116,189

モニタリングの報酬(1260単位+1単位~9月末) ※12,836円×件数~9月、10月~12,826円×件数

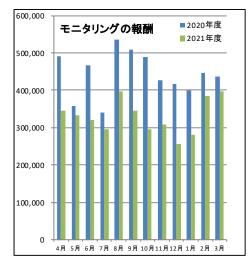
	2020年度	2021年度
4月	490,976	346,572
5月	356,585	333,736
6月	466,534	320,900
7月	340,046	295,228
8月	534,969	397,916
9月	509,949	346,572
10月	489,550	294,998
11月	425,855	307,824
12月	417,743	256,520
1月	400,000	282,172
2月	445,666	384,780
3月	436,537	397,606
合計	5,314,410	3,964,824

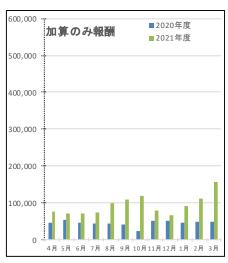
加算のみ報酬

※月の報酬-計画作成報酬-モニタリング報酬

ハハ 1 0 7 TK D/I T I I I I I I I I I I I I I I I I I I							
	2020年度	2021年度					
4月	45,810	76,382					
5月	53,954	72,665					
6月	45,810	71,632					
7月	42,756	73,978					
8月	44,792	99,009					
9月	41,738	107,923					
10月	24,432	118,893					
11月	50,900	78,121					
12月	51,918	67,421					
1月	45,810	90,630					
2月	47,846	111,607					
3月	47,846	157,298					
合計	543,612	1,125,559					



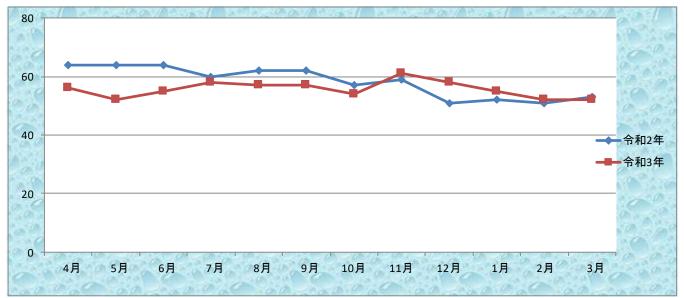




2021年度 こころいちばん居宅介護支援センター事業報告

要介護度別日別プラン作成人数

	女月段及が月がクラード級八数													
要介護度	要支援 1	•2	要介	`護1	要介護	€2	要介	↑護3	要介	`護4	要介	`護5	合	計
月	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年
4月	17	11	19	22	13	13	7	4	7	6	1	0	64	56
5月	17	11	20	21	13	10	7	4	7	6	0	0	64	52
6月	17	11	20	21	14	11	7	4	6	8	0	0	64	55
7月	15	11	20	23	13	13	8	4	4	6	0	1	60	58
8月	15	11	19	24	14	14	7	3	7	4	0	1	62	57
9月	14	12	21	21	13	15	7	4	7	4	0	1	62	57
10月	10	12	23	19	12	14	7	4	5	4	0	1	57	54
11月	11	12	24	22	12	15	7	5	5	5	0	2	59	61
12月	9	12	21	22	11	14	7	5	3	3	0	2	51	58
1月	9	11	20	24	11	12	7	2	5	3	0	3	52	55
2月	10	11	18	24	13	9	5	3	5	3	0	2	51	52
3月	10	12	21	24	12	7	5	4	5	3	0	2	53	52
合計	154	137	246	267	151	147	81	46	66	55	1	15	699	667



月別福祉用具レンタル及び購入件数・住宅改修件数

福祉用具レンタル 福祉用具購入 住宅改修 令和2年 令和3年 令和2年 令和3年 令和2年 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計

サービス担当者会議件数

その他の相談業務件数

ての他の相談未務件数											
	担当者会	議	その他相談業務								
	令和2年	令和3年	令和2年	令和3年							
4月	0	9	66	33							
5月	2	2	58	39							
6月	5	5	30	36							
7月	7	7	44	32							
8月	4	4	21	35							
9月	1	4	12	33							
10月	2	3	31	34							
11月	2	10	27	45							
12月	2	3	30	45							
1月	4	3	25	39							
2月	2	4	30	46							
3月	7	6	24	23							
合計	38	60	398	440							
				(件)							

要介護4以上になると状態不良での入院、重介護での短期入所や老健の利用、レスパイト入院の頻度が多くなり自宅で過ごす時間が少なく、施設入

所の順番が来るまでなんとか自宅介護を続ける介護者の介護負担が大きくなっている。要介護1~3までの利用者のサービス利用状況は通所介 護、訪問介護、短期入所の利用を希望されることが多かった。最近では通所リハビリや訪問リハビリも要望が高くなりつつあり、病院や通所の理学療 法士との連携も増加した。担当件数としては、令和2年度と比較して担当件数の減少(要支援の方をあいりんつむぎ包括支援センターへ依頼、要介護 の方は新規の紹介を受けるが、入所、永眠等現在の利用者数減少になり総数として大幅に目標件数ケアマネ1人当たり要介護35名に届かなかった。 担当者会議はコロナ感染拡大防止のため文書照会でのケアプラン修正も併用しながら、新規利用者や大幅なプラン変更者はサービス担当者会の 開催をした。相談業務としては、介護保険の新規申請やサービス内容の問い合わせ、介護の相談、住宅改修の相談、退院時の新規ケアマネ相談等 が主な内容であった。

(件)

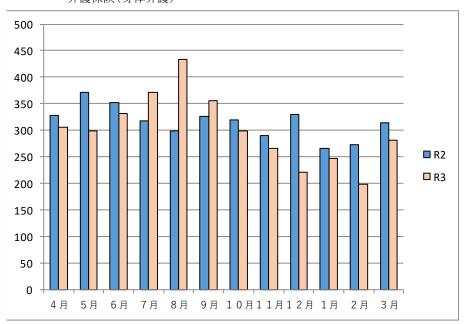
2021年度 こころいちばんホームヘルプサービス事業報告

(単位・時間) (単位・時間)

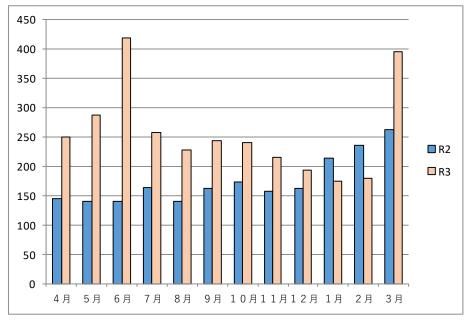
	(単位・時間)											
	令和2	年度介護保	以除実績	令和3	年度介護係	R 険実績						
_		R2 R2			R3	R3						
月	実人数	身体介護 利用時間	生活支援 利用時間	実人数	身体介護 利用時間	生活支援 利用時間						
4月	42	329	145	43	305	249						
5月	42	371	140	43	299	287						
6月	44	352	140	45	332	418						
7月	43	318	164	53	372	258						
8月	44	299	141	51	434	227						
9月	43	327	162	49	356	243						
10月	41	319	173	46	299	241						
11月	41	290	158	49	267	215						
12月	39	330	162	39	221	193						
1月	41	266	214	43	247	174						
2月	40	273	235	41	198	180						
3月	44	314	262	48	281	394						
合計	504	3,788	2,096	550	3,611	3,079						

									(中)匹。	6.0 LH11
		令和2年降	章害福祉サ	ービス実績	:		令和3年度障害福祉サービス実績			
		R2	R2	R2	R2		R3	R3	R3	R3
月	実人数	身体介護 利用時間	生活支援 利用時間	同行援護 利用時間	移動支援 利用時間	実人数	身体介護 利用時間	生活支援 利用時間	同行援護 利用時間	移動支援 利用時間
4月	17	242	17	6	25	15	305	5	4	18
5月	15	269	17	5	7	18	310	10	11	8
6月	21	282	19	24	25	16	314	7	16	15
7月	20	301	17	14	13	18	319	8	21	11
8月	21	337	18	13	22	13	301	6	10	9
9月	16	311	14	9	13	14	242	5	19	9
10月	20	331	17	14	24	15	249	5	7	21
11月	20	321	11	13	14	19	296	7	27	16
12月	16	320	6	14	15	20	265	6	23	26
1月	17	301	5	16	9	14	277	6	14	4
2月	14	270	5	6	15	15	288	11	16	9
3月	16	323	4	22	13	16	328	13	23	6
合計	213	3,608	150	156	195	193	3,494	89	191	152

介護保険(身体介護)



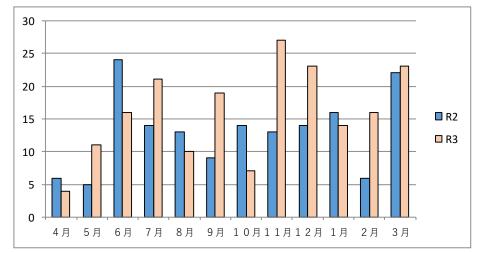
介護保険(生活支援)



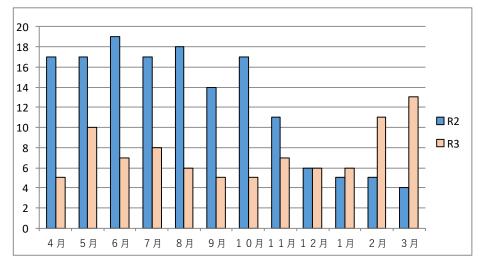
障害福祉サービス(身体介護)

400 350 300 250 200 150 100 4月5月6月7月8月9月10月11月12月1月2月3月

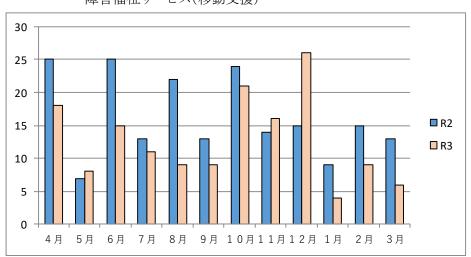
障害福祉サービス(同行援護)



障害福祉サービス(生活支援)



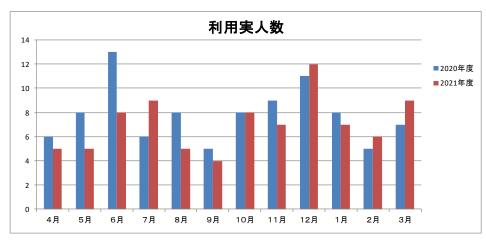
障害福祉サービス(移動支援)

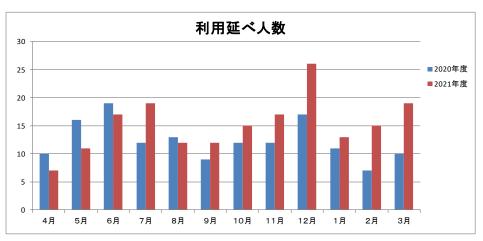


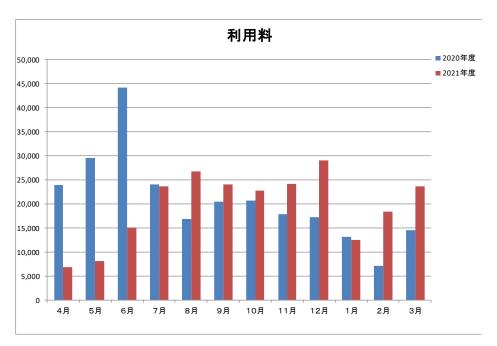
排泄介助などの身体介護が減少傾向にある。特に朽木地域においては生活援助を必要とされる方が多くみられる。地域別利用状況は、今津地域が最も多く高島、マキノ地域の利用者は少ない。特に障害福祉サービスは、今津、安曇川、新旭地域の利用がほとんどで、朽木地域においては5月以降の利用者は0人となった。コロナ前と比べると外出を控える方が多くみられ、同行援護や移動支援の利用状況は2年連続減少し、利用者も固定されてきている。感染状況が落ち着いた11月、12月頃になると、外出できずストレスを抱えていた利用者が外出され一時的に移動支援の増加となった。

2021年度 福祉有償運送 別紙(前年度 比較表)

実人数	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2020年度	6	8	13	6	8	5	8	9	11	8	5	7	94
	2021年度	5	5	8	9	5	4	8	7	12	7	6	9	85
延べ人数	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2020年度	10	16	19	12	13	9	12	12	17	11	7	10	148
	2021年度	7	11	17	19	12	12	15	17	26	13	15	19	183
利 用 料	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2020年度	23,900	29,600	44,200	24,000	16,800	20,400	20,700	17,900	17,200	13,200	7,100	14,600	249,600
	2021年度	6,900	8,100	15,100	23,700	26,700	24,100	22,800	24,200	29,100	12,500	18,400	23,700	235,300







「移送・送迎運転協力者講習会」を積極的に受講し運転登録職員の増員をし、外出を必要とする方へのニーズに応えるよう体制を整えた。利用される会員は固定されてきており、コロナの影響もあり外出先も近くの店舗や病院が主となっている。